



KANSAI
MEDICAL
UNIVERSITY

FACULTY OF MEDICINE

関西医科大学

医学部

大学案内 2024

The ONE, 関西医大



建学の精神

本学は、「慈仁心鏡」、すなわち慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きる医人を育成することを建学の精神とする。

大学の使命

本学は、独創的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献し得る医療人を育成するとともに、深く医学、看護学及びリハビリテーション学を研究し、広く文化の発展と公共の健康・福祉に寄与することを使命とする。

教育の理念

本学医学部は、建学の精神に則り、自由・自律・自学の学風のもと、生涯にわたり、学問的探究心を備え、幅広い教養と国際的視野をもち、地域社会に貢献する人間性豊かな良医を育成することを教育の理念とする。

1928年、関西医科大学の前身である大阪女子高等医学専門学校が誕生。
以来、建学の精神“慈仁心鏡”を受け継ぎ、慈愛のこころと豊かな人間性を備えた、
コミュニケーション能力の高い良医を育むという伝統を遵守してきました。
そして今、医療もDXの時代。医療系複合大学である本学も、次代を見据えAIやICTを活用。
医療従事者や利用者へのよりよい環境を、教育現場から推進しています。
経験豊かな教授陣の世界的研究に触れたい。最先端の設備機器を使い真摯に学び修練したい。
その志に応える、関西医科大学 IS THE ONE。未来を拓く出会いは、ここに 있습니다。

世界でオンリーONEへ。世界でナンバーONEへ。



ディプロマ
ポリシー
(DP)

各学年での講義、及び実習等における試験と総合(卒業)試験に合格のうえ「履修修了認定に関する細則」に定める進級要件を満たし、建学の精神、教育の理念に則り、以下の教育目標を全て満たしたと認められる学生に学位を授与します。

- | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 医療人としての人間性 | 4. 患者中心・共感の姿勢 | 7. 自己主導型学習・生涯学習 |
| 2. プロフェッショナリズム・倫理観 | 5. 医学的知識・技能 | 8. 多職種連携 |
| 3. コミュニケーション能力 | 6. 科学的思考・問題解決能力 | 9. 国際的視野・地域医療 |

NEWS

THE世界大学ランキング2023にて

日本の私立大学で 第1位

全国の大学で第11位、
関西圏では京都大学・大阪大学に次ぐ第3位。

本学は、世界的に権威ある「THE 世界大学ランキング 2023」の総合順位にて『601-800』位にランクイン。このランキングは、教育力、研究力、研究の影響力、国際性などの総合力を測ったもので、ほかのランキングと比べて研究力と教育力に比重を置いた評価が特徴です。今回評価項目の中で、本学は「研究の影響力（被引用論文）」において高い評価を得ました。



英国の高等教育専門誌 Times Higher Education による「THE 世界大学ランキング」。評価項目は、教育・研究・被引用論文・産業界からの収入、国際性の5分野・13指標からなり、それぞれの評価項目がスコア化される。

学費を 大幅減額

多様性に富んだ学生に門戸を拡げ、
人間性豊かな良医を育成します。

6年間の学費

2,770万円 → **2,100**万円
(670万円減額)

初年度納入金

570万円 → **290**万円 (280万円減額)

特待生制度も充実しました。

※詳しくは、P57をご覧ください。



命に向き合い、病と闘い、 患者さんに安心と希望を与える 人間性豊かな医療人を育成

関西医科大学は、1928年大阪女子高等医学専門学校設立に端を発し、1954年、校名を関西医科大学と改称・男女共学制の実施を経て、今年で創立95年を迎えます。この間、附属病院・医学部学舎を枚方市に新設し、さらに看護学部、リハビリテーション学部を設置。3学部、2大学院研究科、4附属病院（総病床数1,521床）を有する医療系複合大学へと大きく発展を遂げました。本学附属病院は地域の中核として先進医療を持続的に提供しており、最近では新型コロナによる医療崩壊の瀬戸際で本学医療関係者の獅子奮迅の活躍は多くの人の命を救い、安心と希望を与えたことで世間の注目を集めました。

本学は、建学の精神「慈仁心鏡」、すなわち慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きることを体現した医療人の育成を教育の基本とし、世界基準の教育カリキュラムによる「質の高い教育」とオンリーワンの「特色のある先端研究」を展開することによって世界に通じる探求心と、患者さんに寄り添う心を持った、優れた医療人を育成することを使命としています。そのため医学部教育では、医療現場の早期体験プログラム、海外研修プログラム、先端研究に参加する研究医養成コースなどを取り入れ、国際的視野を持ち、命の尊さの深い理解から病気の克服をめざす研究マインドを涵養します。医学・医療がかかえる多くの課題にチャレンジし、社会で活躍する強い志をもつ若者を歓迎いたします。

学長 木梨 達雄

INDEX

コンセプト	01	STEP 1/1学年・2学年	19
NEWS・トピックス	03	STEP 2/3学年→4学年2学期	23
学長・学部長メッセージ	05	STEP 3/4学年3学期→6学年	27
巻頭特集 The One, 関西医大		学習支援体制	31
●特長① シミュレーションセンター	07	●シミュレーションセンター	
●特長② 世界的な研究	09	●学生生活サポート	
●特長③ 医療系複合大学	11	●クラスアドバイザー・メンター制度	
歴史・沿革	13	●附属図書館本館	
キャリアステップ	15	●国家試験対策	
カリキュラム一覧	17		

国際社会や地域社会に 貢献できる医師を目指す 若人を歓迎します

本学医学部の歴史は、1928年に創設された大阪女子高等医学専門学校に遡ります。1954年の男女共学化とともに関西医科大学に改称し、95年の歴史を刻んでいます。この間、建学の精神である「慈仁心鏡」、すなわち患者さんへの思いやりと優しさを持った医療人を数多く育成してきました。卒業生数は約9,000人に及び、様々な分野で活躍しています。

本学は、昨年発表された英国の高等教育専門誌「タイムズ・ハイアー・エデュケーション(THE)」による世界大学ランキング2023で国内の私立大学で1位になりました。これは医師に求められる知識・技術・人間性を入学から卒業、さらに卒後臨床研修と一貫教育で学ぶ本学の教育制度が高く評価されたものと考えています。例えば教育センターを設置し、複数の専任教員が学習到達度をきめ細かく評価し、個別指導を行っています。さらにメンター制度を取り入れ、勉学の進め方や大学生活の悩みについて、豊富な知識と社会経験を有する先輩医師や基礎系教員が親身に相談に乗っています。教育環境面ではICT化を推進し、オンライン学習を活用した対面授業を充実させています。また1学年から6学年まで、患者さんと接触する様々な実習を用意しているほか、国際的視野を身につける海外留学制度を用意し、希望者は6学年時に約1か月間、協定を締結した海外(欧米や東南アジア)の大学に留学可能です。

本学は、豊かな感性と教養を持ち、医学・医療の進歩に努め、国際社会や地域社会に貢献できる医師を目指す学生を待っています。

医学部長 金子 一成



グローバル環境	33	卒業後のステップ	37	キャンパスガイド	49	枚方キャンパス周辺マップ	59
<ul style="list-style-type: none"> ●国際化推進センター ●高度医療人育成制度 (スーパードクター制度)・ 国外臨床実習 ●国際大学院開設 		大学院・研究医養成コース	39	クラブ活動	51	アクセス	60
特別カリキュラム	35	附属光免疫医学研究所・ 附属生命医学研究所	40	入学試験ガイド	53		
<ul style="list-style-type: none"> ●特別枠入学生 ●地域枠入学生 		活躍する卒業生	41	よくある質問	55		
		女性医師支援	43	出身校一覧	56		
		附属医療機関・クリニック	45	学費・奨学金制度	57		
				医学部同窓会	58		

01 シミュレーションセンター

優れた環境のもと、
安全で質の高い医療スキルを磨く。



医科大学の中でも
トップクラスの広い空間に、
100種類以上の機器を所有。

見ているだけでは理解できない。知っているだけでは行動できない。だから知識を高めつつ、繰り返し挑んで、トレーニングを積むことで、初めて自分のスキルとなる。

本学のシミュレーションセンターは、臨床手技、身体診察、救急医療など医師として必要なスキルを養うべくあらゆる分野の機器を取り揃えています。シミュレータを用いて臨床推論し判断を行動に移す。かつては臨床でしか学べなかったことを何度も練習できる環境を整え、質の高いスキルを持つ医師を育みます。



※詳しくはP31をご覧ください。

研究と臨床が高度に融合、 質の高い教育をすべての学生に。

光免疫医学やiPS・幹細胞
再生医学など、最先端の研究と
臨床のつながりを現場で学ぶ。

最前線の臨床で生きる、スキルと知識を養う。新たな治療技術の開発など、次世代の医療の創造に挑むリサーチマインドを育む。基礎医学の研究成果が治療にどのように発揮されるのか、臨床と研究のつながりを意識しながら理解を深める。医師に求められる高度な能力を、学修しやすいカリキュラムで構成しているのが本学の特長です。また、各専門分野を持つ教員同士が自らの領域を超え、“オール関西医大”として知を融合する風土があることも、本学ならではの魅力。さらに教員と学生の距離も近く、一人ひとりの学びの意欲と探究心にしっかりと応えられる、環境と体制が整っています。



※詳しくはP40をご覧ください。



医療系複合大学ならではの多職種連携教育。

医学×看護学×リハビリテーション学の連携で、視野の広い医療人の育成を目指します。
入学直後の1学年と、専門知識や技術を身につけた4学年に3学部合同の講義や演習を実施。
互いの責務や役割を理解し協働する職種であることを自覚し、学びを深めていきます。

3学部合同 座談会



ホンネ座談会

1学年からチームで連携、
さまざまな視点で考える経験を。

将来、医療の現場で必要となる、
コミュニケーション能力を高める。

西屋先生：今日は3学部の皆さんに、1学年の春に行った多職種連携教育の授業について感想をうかがおうと思います。どうでしたか？

医 小山さん：医学部の人には基本的に患者さんを診る時、いちばんは病気を治すことと思っている人が多いと思うんですけど、他の学部の方の視点からも、考えることができたのが良かったです。

看 西奥さん：意見の言いやすい雰囲気、看護学部の人だけと考えるより、違った意見がいっぱい出ておもしろかったです。

リ 松田さん：ある一つの症例に対して、自分では思いつかないような意見を、他の学部の人から聞けて良かったと思います。

医 吉田さん：看護学部とリハビリテーション学部の方は、病気だけでなく、まず患者さんを一人の人として認識して、その人の背景まで考えている感じがして。医学部が対処する病気の先まで見据えているような意見が聞けて、とても有意義でした。

看 河居さん：現場では“チーム医療”が大切だと授業では言われてきたのですが、一人の患者さんとそのご家族に対し、どんなケアをするかを、他の学部の人たちと話し合って考えて、これが“チーム医療”なのかな？と実感できました。

リ 稲垣さん：他の学部の人と、途中で意見の違いもあったんですけど、最終的には思っていたよりも早く、同じ目標に辿り着いて3学部で話し合えば、より良い方向性が導き出せると思いました。



教育センター 西屋 克己 センター長

医学部 2学年 吉田 祥さん(愛媛県 愛光高等学校 出身)

医学部 2学年 小山 遼さん(三重県 鈴鹿高等学校 出身)

看護学部 2年次 西奥 小晴さん(奈良県 帝塚山高等学校 出身)

看護学部 2年次 河居 史晃さん(滋賀県 立命館守山高等学校 出身)

リハビリテーション学部 理学療法学科 2年次 松田 菜々子さん(三重県 県立松阪高等学校 出身)

リハビリテーション学部 作業療法学科 2年次 稲垣 千明さん(和歌山県 近畿大学附属和歌山高等学校 出身)



他の学部の人から、患者さんの背景や生活まで看ることを学んだ。

西屋先生：授業の事例で、ユウイング肉腫(小児がんの一種)で終末期の子どもさんが「おうちに帰りたい」と言ったら、どうするという議論がありましたね。

医 小山さん：個人的には寝たきりであれば、病院で家のような環境を整えて、まだ動ければ、少し家に帰ってサポートするのがいいのかなと。

リ 稲垣さん：私の班は、帰してあげたいけど帰せない状態では、という結論に。

西屋先生：他にも、いろんな意見が出てましたね。このような厳しい事例にも、低学年の頃よりそれぞれの立場から意見を出し合って、しっかり考えるようにしておく。そうでないと臨床に上がった時に、いきなりは考えられないものですからね。

医師中心ではなく、チーム医療でより良い治療法を。

西屋先生：こういう授業は、医療人になるためにどう役立つと思いますか？

医 吉田さん：“医師中心の治療法”ではなく、チームで連携すれば、より良い医療を患者さんに提供できる、と考える機会になりました。

看護 河居さん：医療系で3学部が揃っている大学だからこそ、それぞれの職種の観点からお互いに提案ができて、常に患者さんのために何ができるのかを皆で考える、という経験ができたと思います。

西屋先生：患者さんのために皆が意見を交わせることが大切です。一步下がると、結局は患者さんのためにならないこともある。しっかり議論する大切さを、現場に出た時に活かしてもらいたいですね。



リハビリテーション学部

理学療法学科／作業療法学科

本学創設の地で、健康寿命の延伸に寄与。

- 理学療法士・作業療法士の国家試験受験資格を取得可能
- AIや医療ロボットなど先端テクノロジーを導入

リハビリテーションは、人々の生活を支える地域医療に欠かせない分野として、近年重要性が高まっています。基礎知識の修得後、多彩な専門分野に進むための環境を整備。AIや



牧野キャンパス リハビリテーション学部棟
〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町18番89号

医療ロボットを扱う「先端リハビリテーション医学」「がんリハビリテーション学」は、学部共通科目として履修。高度な知識と指導力で、人の尊厳を大切に考える医療人を育みます。

看護学部

看護学科

病だけでなく、人と生活も看る看護学へ。

- 全員が保健師国家試験の受験資格を取得可能
- 選択制で助産師国家試験の受験資格を取得可能

地域の人々との交流を通し、生活を見る、人を見る看護職を育成。病の背後にある人の生活を理解し、健康レベルに応じた看護ニーズに応えることを学びます。1年次から地域での



枚方キャンパス 看護学部棟
〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2番2号

実習を行い、2年次からは外来診療、病院や訪問看護ステーションなどの実習を重ねます。4年次には統合実習としてそれまでに学修した知識と技術を総括します。

『慈仁心鏡』の教育の軌跡は、 創立100周年に向け進化する。

男性にしか選挙権がない“普通選挙”が日本で初めて実施された1928年。現在の枚方市牧野で、女性に高等医学教育を施す西日本初の学校として、前身である「大阪女子高等医学専門学校」が誕生。女性が、医師になる。それが極めて珍しかった時代に『慈仁心鏡』を掲げ、“慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きる医人を育成”することを建学の理念として掲げました。創立100周年に向け、次代に向けたプロジェクトも進行しています。

沿革

1928

6月 大阪女子高等医学専門学校設立認可



1950

8月 附属牧野病院を開院(～1969年6月)

1952

2月 新制大学「大阪女子医科大学」設置認可

1954

12月 校名を「関西医科大学」と改称、男女共学制実施

1992

4月 附属病院心血管病センター設置

1998

7月 大学情報センター設置

2002

9月 卒後臨床研修センター設置

1920

1930

1940

1950

1960

1970

1980

1990

1932

4月 守口市に附属病院
(現総合医療センター)を開院



1947

6月 大阪女子医科大学設立認可
8月 附属香里病院を開院(～2005年12月)

1961

3月 関西医科大学大学院
(医学研究科博士課程) 設置認可

1975

10月 附属男山病院開院(～2009年3月)

1982

5月 附属洛西ニュータウン病院開院(～2006年3月)

1986

4月 附属肝臓研究所設置

2006

1月 附属枚方病院(現附属病院)を開院



8月 附属肝臓研究所改組により
附属生命医学研究所設置

2010

7月 香里病院開院

学歌「のぞみ」

学歌は、本学2期生の宮前澄子の作詞により、枚方の優雅な文化の足跡を伝える歌詞で構成されています。一番の詞には桓武天皇らの鷹狩り、二番には『伊勢物語』の在原業平と惟喬親王の観桜の会、三番には紀貫

之の『土佐日記』に描かれた渚の岡(現在の枚方市渚本町周辺)の松の木が織りこまれてます。本学の建学の精神である「慈仁心鏡」は三番の歌詞から生まれ、自由・自律・自学の精神が脈々と息づいています。

一、上代人の御狩りせし地ぞ
なつかし わが交野の原
日毎仰ぎ見る 生駒嶺のごと
雄々しく生きむ 医の道に
いざや いざ いざや いざ いざ
永久に栄あれ わが学び舎よ

二、上代人のさくら狩りせし
なつかし わが交野の原
日毎仰ひたる 渚の岡に
永久に妙なる 花と咲かまし
いざや いざ いざや いざ いざ
もろともに踏まぬ 医の道を

三、常盤の松の緑のごとく
気高き希望 うち抱き
慈仁を心の 鏡となして
雄々しく生きむ 医の道に
いざや いざ いざや いざ いざ
もろともに行かむ 栄えある道を

歴史資料室

歴史資料室は、枚方キャンパス医学部棟3階の附属図書館本館横に設置。本学の歴史と伝統を物語る貴重な史的資料を収蔵・展示し、建学の精神、教育の理念の明徹と先人の顕彰に資することを目的としています。



大阪女子医専当時の
生徒のスケッチ



大阪女子医専
当時の表札



大阪女子医専
当時の制服



貴重な史的資料を展示している
歴史資料室



理事長挨拶

関西医科大学は2028年に創立100周年を迎えます。これまでを振り返ると、枚方市・牧野の地に誕生して以来、教育制度の変遷によりその校名を改め、また、日進月歩の医学・医療の発展に対応するべく、学舎や病院の建物・設備の新築・整備を行い、医科大学として理想的な環境が整えられてきました。このような環境

の下、今日までに8,796人もの医人を輩出しています。

医学・医療界は絶えず変化しています。今後とも絶えず前を向き、一歩一歩着実に前進しなければなりません。創立100周年に向けて、歴史と伝統から学び、未来に向けて大きく羽ばたいていくことを願っています。

理事長 山下 敏夫

2011

7月 国際交流センター設置
(現国際化推進センター)
10月 医学教育センター設置
(現教育センター)

2012

4月 天満橋総合クリニック開院

2016

5月 総合医療センター新本館開設



2021

4月 リハビリテーション学部開設



100
周年



2000

2010

2020

2023

2028

2013

4月 枚方キャンパス医学部棟開設



2018

1月 くずは病院開院



4月 看護学部及び大学院看護学研究科開設



5月 総合医療センターグランドオープン
6月 創立90周年

2019

4月 iPS・幹細胞研究支援センター設置
6月 関医・看護師リカレントスクール開講

2022

3月 関医タワー竣工



4月 附属光免疫医学研究所開設



11月 くずは駅中健康・健診センター開設

連携したヘルスケアシステムの構築へ。

高齢化社会への対応、地域包括ケアシステムの補完、そして大学の医学部生・看護学部生・リハビリテーション学部生に対する実践教育の場として、関西医科大学では介護・リハビリテーション・在宅医療部門を強化。2020年1月から附属病院に訪問看護ステーションなどを立ち

上げ、すでに稼働中の香里病院などと合わせ、関西医科大学附属の4病院すべてで介護・リハビリテーション・在宅医療の事業所を設置。

本学が位置する大阪府北河内2次医療圏において、健康・予防医療・医療・介護・福祉・在宅医療と、機能的に連携したヘルスケアシステムを構築します。

関西医科大学の介護・リハビリテーション・在宅医療部門

附属病院 (2020年開設)

関医訪問看護ステーション・枚方
関医ケアプランセンター・枚方
関医デイケアセンター・枚方

総合医療センター (2019年開設)

関医訪問看護ステーション・滝井
関医ケアプランセンター・滝井
関医デイケアセンター・滝井

香里病院

(2016年～2018年に順次開設)

関医訪問看護ステーション・香里
関医ケアプランセンター・香里
関医デイケアセンター・香里

くずは病院

(本学グループに所属する前から開設)

関医訪問看護ステーション・くずは
関医ケアプランセンター・くずは
関医デイケアセンター・くずは
関医ヘルパーステーション・くずは
関医訪問リハビリ・くずは

6年一貫教育で医師を目指す。 全学生1キャンパスで共に未来へ。

医学生の基礎を形成、 すべての重要な第一歩。

基礎的な教養と専門知識を学ぶための基礎学力を養いつつ、解剖学や生理学などの基礎・社会医学分野について、講義や実習を通して学びます。人体の構造と機能はもちろん、リベラルアーツ、現代社会の構造と課題、他分野から見た医療・医学など多面的に学習を重ね、生涯医師として学び続ける基礎体力を身につけます。

基礎力を土台として、 臨床的な領域へ。

基礎力を活かし、いよいよ臨床的な知識の修得へ。臓器別系統別に体系立てられた講義を受け、深い知識の定着と理解を目指します。また4学年の2学期末には、全国の医学部共通試験である共用試験CBT・臨床実習前OSCEを受験。合格者は晴れてStudent Doctorとして、次のステップから臨床現場に立つことができます。

医療の最前線で、 実践的なスキルを学ぶ。

Student Doctorとして認証を受けた学生は、実際の医療の現場で診察から検査や治療までを一通り体験する、診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に参加します。数名ずつのグループに分かれ、ローテーションで全ての診療科の実習を経験、その後は自身が選択した診療科で「選択制臨床実習」が始まります。

入学

STEP 1

1学年・2学年



STEP 2

3学年 - 4学年2学期

CBT・
臨床実習前OSCE



STEP 3

4学年3学期 - 6学年

診療参加型臨床実習
(クリニカル・クラークシップ)

ローテーション型
臨床実習

選択制
臨床実習

Student Doctor
認証式

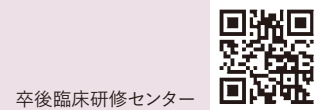
国外臨床実習
アメリカ/カナダ/マレーシア/
ドイツ/スコットランド/リトアニア
学外臨床実習

研修先のマッチング

臨床実習後OSCE・卒業試験
医師国家試験(2月上旬)

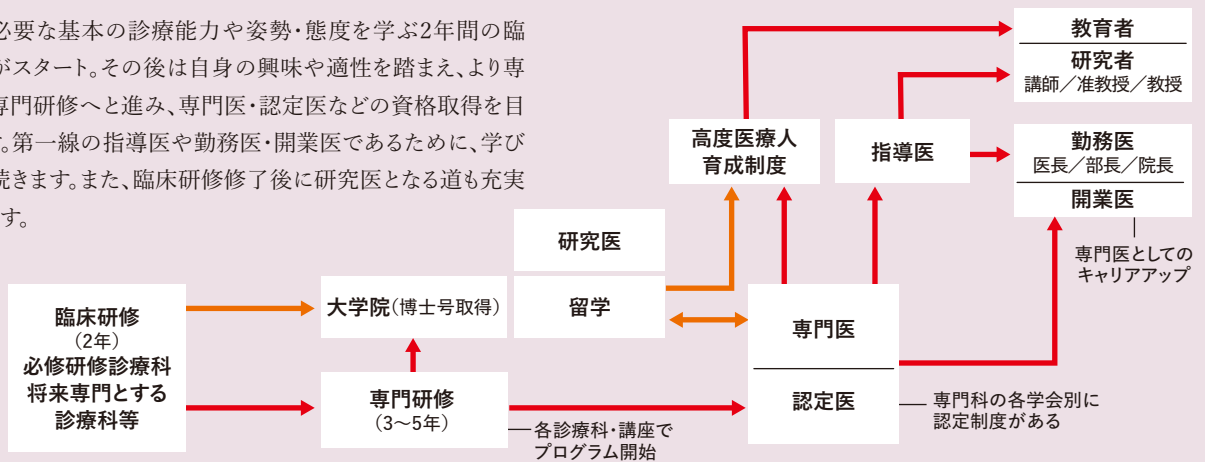
〔医師国家試験に
向けた指導〕

医師として、人として。 生涯高みを目指す。



卒後臨床研修センター

医師に必要な基本の診療能力や姿勢・態度を学ぶ2年間の臨床研修がスタート。その後は自身の興味や適性を踏まえ、より専門的な専門研修へと進み、専門医・認定医などの資格取得を目指します。第一線の指導医や勤務医・開業医であるために、学びは生涯続きます。また、臨床研修修了後に研究医となる道も充実しています。



医師免許取得

臨床研修

専門研修

生涯学習

臨床研修プログラム

- 「附属病院プログラム(募集定員39名)※」
 - 「附属病院小児科重点プログラム(募集定員2名)」
 - 「附属病院産婦人科重点プログラム(募集定員2名)」
 - 「附属病院外科重点プログラム(募集定員2名)」
 - 「附属病院基礎研究医プログラム(募集定員1名)」
 - 「総合医療センタープログラム(募集定員8名)※」
- ※附属病院、総合医療センターは以下の2コースを選択可能
Aコース:自由選択度の高いコース
Bコース:研修開始時に将来専門とする診療科で研修を行うコース

専門研修プログラム一覧

- | | | |
|-----------|----------|--------------|
| ○ 内科 | ○ 外科 | ○ 精神神経科 |
| ○ 脳神経外科 | ○ 整形外科 | ○ 小児科 |
| ○ 形成外科 | ○ 皮膚科 | ○ リハビリテーション科 |
| ○ 眼科 | ○ 耳鼻咽喉科・ | ○ 腎泌尿器外科 |
| ○ 産婦人科 | 頭頸部外科 | ○ 放射線科 |
| ○ 臨床検査医学科 | ○ 麻酔科 | ○ 救急医学科 |
| | ○ 病理診断科 | ○ 総合診療科 |

■臨床研修病院(関西医科大学附属医療機関)



附属病院(枚方市)



総合医療センター(守口市)



香里病院(寝屋川市)



くずは病院(枚方市)

研究医養成コース

新たな治療法を開発できる、「研究力」を備えた臨床医を養成。1・2学年から、通常カリキュラムに加え研究活動を行うため多忙な毎日になりますが、6年間で大きな成果が期待できます。(詳細はP39)

※この他、医師免許を有し保健医療などの専門知識を活かして活躍する「医系技官」を目指す学生を支援しています。

カリキュラム一覧

基礎領域から知識を積み上げ、
臨床の現場で実践力を磨く。

あらゆる領域で力を発揮できる人間性豊かな良医を育みます。

入学

STEP 1

1学年

2学年

3学年

1学年	2学年	3学年
<p>生体の構造と機能</p> <p>生体の構造と機能A1,B1,P1a,P1b</p> <p>健康科学</p> <p>健康科学A1</p> <p>リベラルアーツセミナー</p> <p>数理リテラシーセミナー 3Dプリンターによる造形入門セミナー 食品・栄養化学セミナー 生物化学セミナー 時間生物学セミナー カウンセリング&コーチングセミナー 運動生理実践セミナー 英語リスニングセミナー 記憶の心理学セミナー 日本語辞書入門セミナー リサーチマインドの実践セミナー</p> <p>国際保健セミナー フランスセミナー 医療経済学セミナーI,II 医療社会学セミナー 感覚・認知セミナー 基礎情報処理セミナー 基礎物理学セミナー 基礎生物学セミナー 医学教育学入門セミナー イノベーションセミナー ドイツセミナー TOEFL-ITPセミナー</p> <p>医学英語 ※TOEFL®導入 海外の大学へ留学する機会が今後増加することを見据え、全学生TOEFL®の受験を義務化。評価にも反映する仕組みになっています。</p> <p>医学英語A1</p> <p>理工学からみた医療・医学</p> <p>理工学からみた医療・医学A1,P1</p> <p>人間と社会</p> <p>人間と社会A1,P1a,P1b</p> <p>医療プロフェッショナルリズムの実践 (医師の基本となる態度や技能を身につける)</p> <p>医療プロフェッショナルリズムの実践A1</p> <p>LPBL (Problem-based learning in large classroom) 教室内で学生を小グループに分け、さまざまな問題・課題についてグループ討論を通じて解決していく講義で、科学的思考・問題解決能力を育成していきます。</p> <p>LPBL A1</p> <p>臨床実習入門</p> <p>臨床実習入門P1a,P1b(早期体験実習・早期医療実習)</p> <p>リサーチマインドの実践</p> <p>リサーチマインドの実践A1</p> <p>地域医療の実践</p> <p>地域医療の実践A1</p>	<p>生体の構造と機能</p> <p>生体の構造と機能B2,C2,P2b,P2c,P2d</p> <p>病因と病態</p> <p>病因と病態A2</p> <p>感染と生体防御</p> <p>感染と生体防御A2,P2</p> <p>医学英語A2</p> <p>理工学からみた医療・医学</p> <p>理工学からみた医療・医学A2</p> <p>人間と社会</p> <p>人間と社会A2</p> <p>医療プロフェッショナルリズムの実践</p> <p>医療プロフェッショナルリズムの実践A2</p> <p>LPBL</p> <p>LPBL A2</p> <p>臨床実習入門</p> <p>臨床実習入門P2(看護実習)</p> <p>リサーチマインドの実践</p> <p>リサーチマインドの実践A2</p> <p>地域医療の実践</p> <p>地域医療の実践A2</p>	<p>臓器別系統別コース</p> <p>内科総論 放射線診断学 感染症 外科総論 呼吸器 循環器 神経 消化器 腎尿路</p> <p>血液・移植 臨床腫瘍学 救急・中毒 免疫・膠原病・アレルギー 臓器再建外科・再生医療 運動器 リハビリテーション・地域包括医療 内分泌・代謝</p> <p>理工学からみた医療・医学</p> <p>理工学からみた医療・医学B3</p> <p>LPBL</p> <p>LPBL A3</p> <p>臨床実習入門</p> <p>臨床実習入門P3(エスコート実習・医療面接演習・実習)</p> <p>リサーチマインドの実践</p> <p>リサーチマインドの実践P3(配属実習)</p> <p>地域医療の実践</p> <p>地域医療の実践A3</p>

4学年

5学年

6学年

STEP 2

STEP 3

卒業

精神・行動
全人的医療・行動科学
周産期・生殖器
小児の成長・発達
眼・視覚
耳鼻咽喉・頭頸部外科
麻酔・集中治療
皮膚

人間と社会

人間と社会A4,P4(社会医学実習)

医療プロフェッショナリズムの実践A4

LPBL A4

臨床実習入門P4a,P4b,P4c
(総合臨床医学実習・医療情報学、
プレクリニカル・クラークシップ)地域医療の実践P4
(医師不足地域・診療科見学実習)

診療参加型臨床実習 (クリニカル・クラークシップ)

ローテーション型臨床実習

選択制臨床実習

内科学(1) リハビリテーション医学
内科学(2) 形成外科学
内科学(3) 皮膚科学
呼吸器腫瘍内科学 腎泌尿器外科学
心療内科学 眼科学
神経内科学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
精神神経科学 放射線科学
小児科学 産科学・婦人科学
外科学 麻酔科学
心臓血管外科学 病態検査学
呼吸器外科学 救急医学
脳神経外科学
整形外科学

内科学(1) 腎泌尿器外科学
内科学(2) 眼科学
内科学(3) 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
呼吸器腫瘍内科学 放射線科学
心療内科学 産科学・婦人科学
(緩和ケア科含む) 麻酔科学
神経内科学 病態検査学
精神神経科学 救急医学
小児科学 総合診療科
外科学 学外臨床実習施設
心臓血管外科学 国外臨床実習施設
呼吸器外科学 大阪医科薬科大学病院
脳神経外科学 近畿大学病院
整形外科学 兵庫医科大学病院
リハビリテーション医学
形成外科学
皮膚科学

CBT・臨床実習前OSCE

臨床実習後OSCE・まとめの講義と卒業試験

医学教育の厳格な関門

CBT・OSCEとは？

CBT

Computer Based Testing

学生が1人1台のコンピューターに向かい、画面に表示される問題に解答。問題は一人ひとりに無作為に抽出されたものが出題されるので、各自が異なる問題を解くことになります。この試験で臨床実習が始まる前に、実習に必要な基本的・普遍的医学知識の総合的な理解の程度を客観的に評価。CBTと臨床実習前OSCEに合格することで、Student Doctorの資格を取得します。

OSCE

Objective Structured Clinical Examination

客観的臨床能力試験のことで、様々な臨床手技を評価。4学年の臨床実習前OSCEでは医療面接、胸部診察、腹部診察、神経診察、救急、頭頸部診察、バイタルサインなどのテーマに分類。実践的な試験項目で、患者さんへの接し方やコミュニケーション能力、診察・診断・診療に関する基本的能力を判断します。6学年の臨床実習後OSCEでは、初期研修1日目に必要な臨床推論能力や臨床手技を評価します。

※このカリキュラムは2023年度のものであります。

STEP 1

1学年・2学年

医学生としての第一歩。 基礎知識と共に人間性も育む。

医学生に必要な教養と基礎学力を育成。
解剖学や生理学などの基礎や社会医学分野を学び、
医師として生涯学ぶ基礎体力を修得します。



1 学年

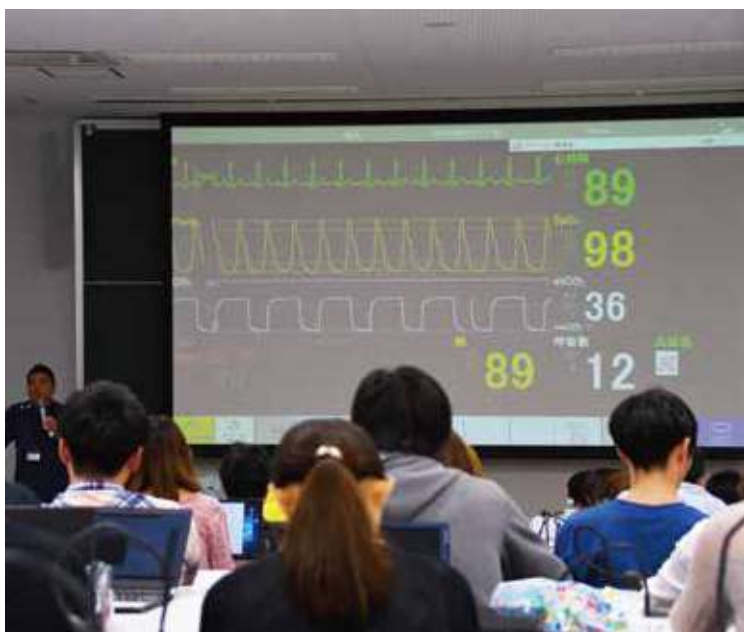
医学生に必要な心構えを形成、 医学を学ぶ基盤を築く。

▶ 学びのポイント

幅広い知識を学ぶ、教養・基礎統合コース。

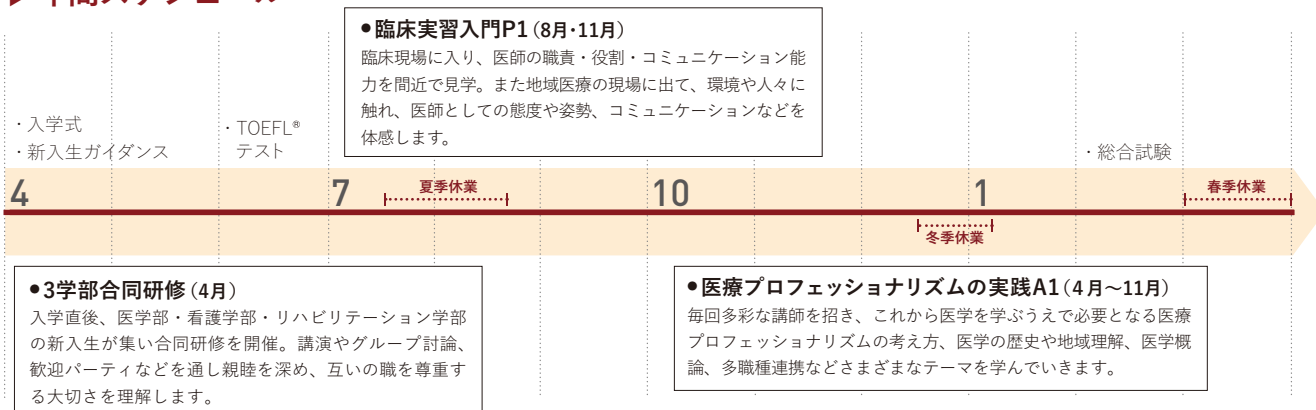
2018年度から、「教養・基礎統合コース」をカリキュラムに設け、実践しています。
教養科目と基礎医学科目を統合的に学ぶことで幅広い教養に加え、
基礎的な医学知識の修得を目指します。

各講義の詳細い内容は
シラバスをご確認ください





▶年間スケジュール



●3学部合同研修 (4月)

入学直後、医学部・看護学部・リハビリテーション学部の新生が集い合同研修を開催。講演やグループ討論、歓迎パーティなどを通し親睦を深め、互いの職を尊重する大切さを理解します。

●医療プロフェッショナリズムの実践A1 (4月～11月)

毎回多彩な講師を招き、これから医学を学ぶうえで必要となる医療プロフェッショナリズムの考え方、医学の歴史や地域理解、医学概論、多職種連携などさまざまなテーマを学んでいきます。

VOICE of STUDENTS

合同授業やグループ実習のおかげで、
 チームでの行動力が身につきました。

幼少の頃から図鑑を見るのが好きで、なかでも人体のしくみに興味を持ち、より深く学びたいと思ったことが医師を志すきっかけでした。1学年から臨床現場に触れられるカリキュラムや、大規模なシミュレーションセンターがあることに魅力を感じ、学費の面からも関西医科大学を選びました。病院での実習では、回診や外来、カンファレンスに同席させてもらったのですが、医療職のみなさんの働きぶりを目の当たりにして、医師への自覚が生まれました。研修医の先輩からは、仲間と一緒に勉強することの大切さについてアドバイスをいただきました。

他学部との合同授業や、グループでの実習も多かったため、チームでの行動力も、この一年間で身についた気がします。将来はまわりの人たちとのコミュニケーションを大切にして、なにより患者さんに信頼される医師になり、医師不足で悩む地域の医療に貢献したいです。

林田 優美さん (兵庫県 県立宝塚北高等学校 出身)

STEP 1

1学年・2学年



2

学年

基礎医学分野の学びを深め、
一歩ずつ臨床医学への道を進む。

▶ 学びのポイント

「教養・基礎統合コース」は、より医学色の濃い科目に。

2学年からは「病因と病態」や「感染と生体防御」など、

より医学にフォーカスした講義がスタート。

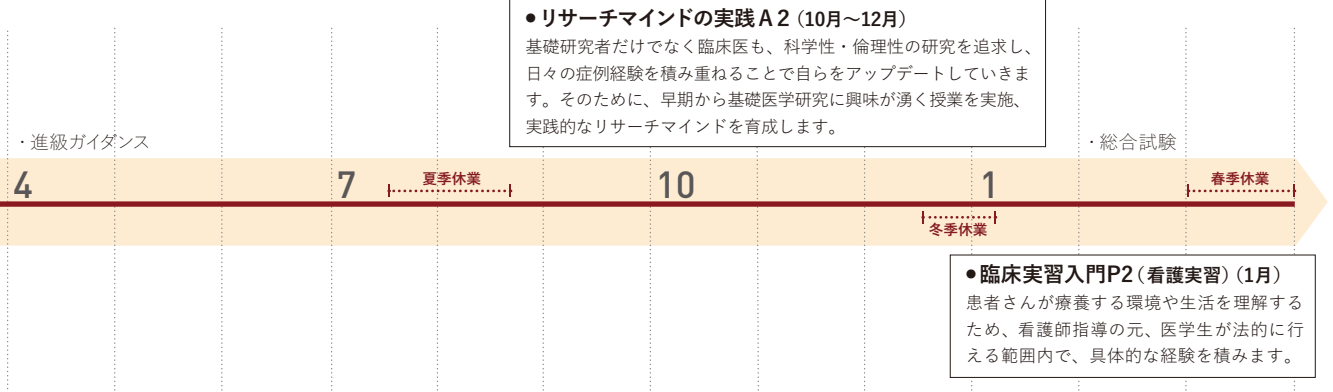
医学知識と科学的思考・問題解決能力を深め、医師としての基礎体力を固めていきます。

各講義の詳細内容は
シラバスをご確認ください





▶年間スケジュール



VOICE of STUDENTS

基礎医学について実習経験を積むごとに、 視野の広がりを実感しています。

2学年は解剖学、生理学、薬理学など臨床につながる基礎医学について、多くの実習を通して知見が深まりました。看護師さんに同行する実習では、医師として注意すべきことなど看護師さんの視点で知ることができました。授業で特に印象に残っているのは解剖学の実習で、実際にご献体にメスを入れて解剖していくことで人体の構造がより理解でき、なぜその部位で病気になりやすいのか納得できました。これまでの2年間の学びで、大きく視野が広がったと実感しています。基礎医学、解剖学、多職種連携など、さまざまな視点から患者さんと病気についてアプローチしていくことで、最善の医療を提供できる医師になれると感じました。将来は、地域の小児科医として、いま社会問題となっている児童虐待の被害にあっていない子どもたちや、発達障がいの問題を抱える子どもたちに寄り添った医療に取り組みたいと考えています。

青谷 知聖さん (大阪府 関西大倉高等学校 出身)



STEP 2

3学年→
4学年2学期

基礎を土台に臨床領域へ。 実習に向け体験型学習を積む。

基礎力を活かして、臨床的な知識の修得へ。
臨床実習に向け、臓器別系統別の講義で理解を深め、
4学年2学期末にCBT・臨床実習前OSCEの試験に挑戦。



3

学年

これまでの学びを、 医療現場で体験する。

▶ 学びのポイント

臨床実習に備えた「臓器別系統別コース」。

呼吸器や循環器、感染症や神経などの疾病にまつわる
膨大な臨床知識を蓄え、4学年3学期以降の臨床実習に備えます。
また、病を抱えた人に対する医師としての接し方も修得します。

各講義の詳細内容は
シラバスをご確認ください





▶年間スケジュール

●解剖体追悼法要（5月）

毎年、京都市東山区にある臨濟宗建仁寺派大本山建仁寺で、ご献体くださった故人の追悼法要を執行。医学の発展のためのご篤志に感謝し、ご遺族や白菊会会員、教員および医学部生が参列、学長が代表し追悼の辞を述べます。

・進級ガイダンス

4

7

夏季休業

10

1

冬季休業

・総合試験

春季休業

●臨床実習入門P3（6月）

外来初診患者さんに付き添うエスコート実習や、患者さんに病歴などを尋ねる医療面接を実施。演習（ロールプレイ）後に基礎を学び、実際に入院患者さんと良いコミュニケーションが取れるよう修練します。

●臓器別系統別コース

内科、外科等の学問体系にとらわれない多角的学習を目指し、臓器系統別に25のコースを構成。各コースでは授業のまとめとして「LPBL」を実施、小グループごとに症例検討を実施することで、コミュニケーションやプレゼンテーションの能力、問題解決能力を養います。（→コース名はP17・18参照）

VOICE of STUDENTS

CBT試験の突破に向けて、 できる限り知識を吸収する一年に。



1・2学年の基礎医学では、こういった状態が“正常”か、3学年の臨床医学では、逆に“異常”とは何かについて学びました。2学年のガイダンス時に先生がおっしゃっていた「正常を学んでこそその異常」という言葉の意味が理解でき、疾患ごとに所見や画像から診断し、その治療薬や治療法についての確に判断できるようになりました。大学入学後は、試験のたびに覚えなければいけないことが膨大にあり、毎日コツコツと計画的に勉強する習慣が身につきました。

4学年の今年、Student Doctorへの登竜門であるCBT・OSCEの試験と、それに加えて臨床実習もあります。ひとまずはCBT合格を目標に座学でたくさんの知識を吸収する一年にしたいです。昨年は学園祭の実行委員や、部活では卓球部の部長を任されました。勉強以外の大学生活も楽しみながら、患者さんの一生を考えて治療できる血の通った医師になりたいです。

三和 愛さん（奈良県 帝塚山高等学校 出身）

STEP 2

3学年→
4学年2学期



4

学年

臨床実習を意識して学び、 Student Doctorを目指す。

▶ 学びのポイント

8種類のコースを学び臨床実習の態勢を整える。

4学年では、精神・行動をはじめ眼・皮膚・周産期・生殖器等のコースを学びます。本コースで基礎を固め、翌年に控えた臨床実習へ万全の態勢で臨みます。

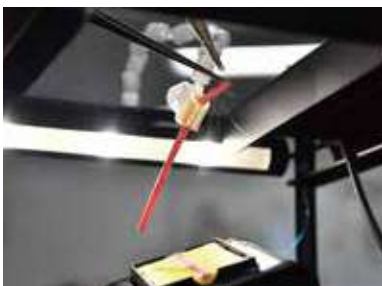
各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください



達成目標

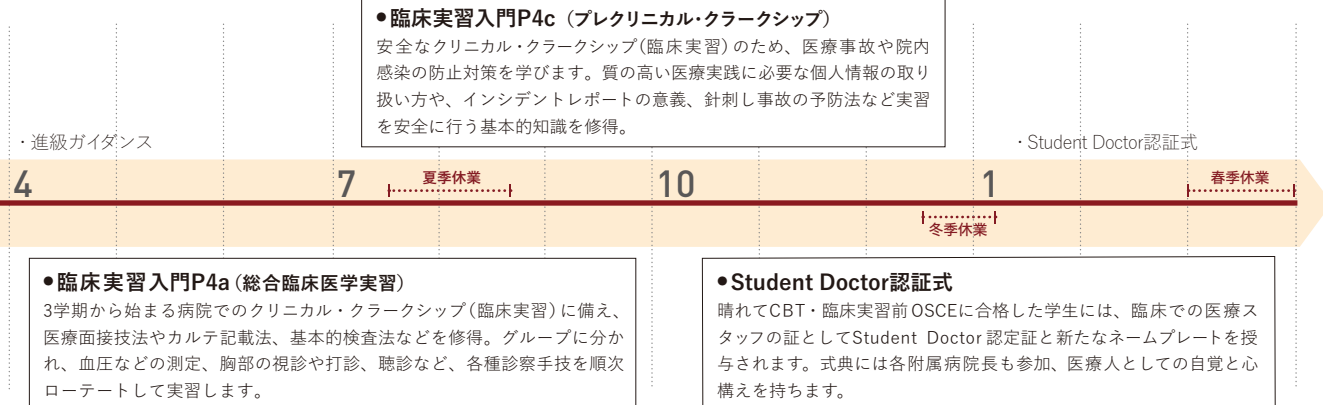
Student Doctor認定へ、 2つの試験合格を目指す。

知識を評価する共用試験CBTと、臨床技能を評価する実地試験である臨床実習前OSCEは、4年間の総まとめとなる全国共通試験。合格した学生は、6年一貫教育の中間関門を突破、Student Doctorとして臨床実習に参加できます。
(CBT・OSCE詳細はP18参照)





▶年間スケジュール



VOICE of STUDENTS

新しい治療法の開発につながるような
研究にも携わって、医療の発展に貢献したい。

現在は、Student Doctorとして臨床経験を積み重ねながら、研究医養成コースではヒトiPS細胞を用いた中枢神経系の再生に関する研究を行っています。関心の高い分野の知識を深めて高度な思考力を養えるのが、関西医科大学の学びの特長のひとつ。臨床も研究も主体的に関わることで、実際の現場で使える知識やスキルが身につきました。私は脳神経外科志望のため、将来関わる可能性のある放射線科や病理の実習に特に興味があり、今後は画像診断や病理診断に関する知識を深めていきたいです。この先、臨床・研究どちらの分野も、AIをはじめ様々な最新の科学テクノロジーがますます導入されることが予想されるので、学生の間から独学でプログラミングの学習を進めています。目の前で苦しむ人に手を差し伸べたいという初心を忘れず、手術などの臨床技術を磨くことに加え、治療法開発につながる基礎研究にも携われる医師になりたいと考えています。

立山 優斗さん (京都府 洛南高等学校 出身)

STEP 3

4学年3学期→
6学年

チームの一員として医療の最前線へ。 国家試験に向け集大成を。

診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）に参加。
医療現場で一通りの体験をし、診療科での実習を経て、
自ら選んだ診療科で経験を積む「選択制臨床実習」へ進みます。



5

学年

臨床実習生として患者さんに関わり、 現場での経験を積む。

※STEP3は4学年3学期から

▶学びのポイント

本格的に臨床での実習がスタート、
医師としての自覚と責任を実感。

2附属病院・24診療科に分かれて臨床経験を積み、臨床医に必要な
知識や技能を深める診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）。
早期からさまざまな特徴を持った複数の医療機関で、実習を行います。
（附属医療機関の詳細はP45～47参照）

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください





▶年間スケジュール



VOICE of STUDENTS

実習時の教授の言葉が、外科医の道を選択するターニングポイントに。

高校時代まではラグビーひとすじの生活でしたが、入学後はカリキュラムが終了するごとに試験があるため、勉強中心の日々を送っています。現在は大学附属の病院での臨床実習中で、練習キットなどを用いて手術用の糸を縫い合わせたり、結んだりする手技や、ギプスの巻き方などの修練に励んでいるところです。もともと自分は器用なタイプではないので、外科だけは将来の進路として選択肢にないと思っていました。しかし、5学年の外科での実習で、お世話になった先生方から「器用・不器用よりも、どれだけ練習するかが大切」との言葉をかけてもらったことが転機となり一念発起。できるまで根気強く取り組むことで、やりがいや楽しさを実感でき、消化器外科医へと気持ちが固まりました。2023年7月に、日本消化器外科学会で自らの研究成果について発表を行う予定で、担当教授にも相談しながら、準備を進めているところです。

大東 拓哉さん (大阪府 近畿大学附属高等学校 出身)

STEP 3

4学年3学期→
6学年



6

学年

これまでの努力を实らせて、
国家試験合格を目指す。

▶ 学びのポイント

地域の市中病院・他大学の病院で
経験を積む「学外臨床実習」。

どこの病院の現場でも即戦力となるよう、
大学病院では診られない疾患・症例を経験できる地域の病院で実習を行います。
また、協力体制にある大阪医科薬科大学病院・近畿大学病院・兵庫医科大学病院と
実習生の相互受け入れを実施。大阪医科薬科大学とは単位互換もしています。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください



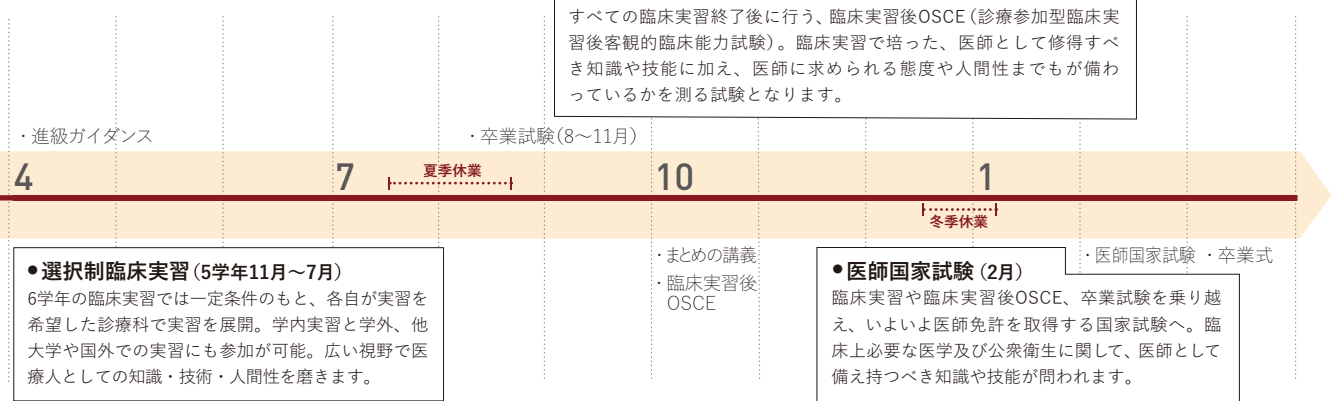
国家試験へ充実のサポート

6学年の2月に控える医師国家試験に備え、5学年より試験対策としてサポート体制を構成。外部講師の対策講義やグループごとの自習室も用意。6学年の学生は23時まで追い込みの勉強に集中できます。





▶年間スケジュール



VOICE of STUDENTS

地域にとっての“最前線の医療”を学びながら、
患者さんご家族にどう寄り添うべきかを
考えたいです。

地域の人々にとって、どんな些細なことでも気軽に相談できる学校の保健室の先生のような医師になりたい。そんな思いから医学部に入りました。5学年に附属病院などで“最先端の医療”に触れたことに続き、6学年は、地域に根差した医療や在宅・訪問診療について学ぶ学外実習があり、地域にとっての“最前線の医療”に触れることができるのでとても楽しみです。訪問診療の醍醐味は、患者さんに関するリアルな生活環境の情報など、診察室では見えないものから何気ない会話につながっていくところ。患者さんご家族が希望と現実の差から生じる葛藤に直面された際、ひとりの医療スタッフとしてどう寄り添っていくべきかについて考えたいと思います。大学生活最後の一年間は、国家試験合格の先も見据えて、頼もしい同期と支え合い、時には先生方のお力を借りながら、謙虚な気持ちで多くのことを吸収できれば、と考えています。

上田 紗耶香さん (大阪府 四條畷学園高等学校 出身)



学習支援体制

安心して良医への道を歩めるように学生一人ひとりに寄り添いサポートします。

シミュレーションセンター

シミュレーションセンター



確かな手技を修得できるように、思う存分スキルを磨ける環境を用意。

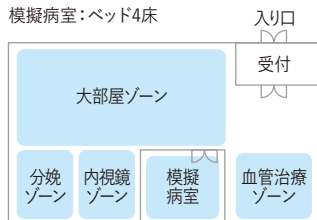
血管造影・各種内視鏡などの診断治療、腹腔鏡などの外科的治療など、実際の臨床に使用する機器を100種類以上取り揃えています。学習目的に対応した恵まれた環境で、幅広い分野の技術を学習、修得できます。また、実際の病室内の状況を再現でき

る模擬病室も備えており、多職種連携などのスキルも身につけられます。休日にも利用可能で、納得できるまで技術を高めるトレーニングを行うことができます。



センター概要

広 さ: 約345㎡ 保有機器: 100種以上
模擬病室: ベッド4床



脳神経外科実習



呼吸音聴診実習



腹腔鏡実習



消化管内視鏡実習



総合臨床医学実習

学生生活サポート 健康状態から学業や大学生生活の悩みまで、エキスパートが親身にアドバイス。

学生健康管理室 **場所** 枚方キャンパス医学部棟1階北側
(オープンラウンジ側)

専任の担当者が定期健診や予防接種などの保健行事に携わるほか、体調不良や悩みの相談に対応。状況に応じて、受診科の紹介や手続きをとることも可能です。

学生支援室

身体やメンタルに関する困りごと、大学生生活、学習、実習やコミュニケーション上の困りごとなどを専任医師が相談を受け、医学的な見地からサポートします。

学生相談室 **場所** 枚方キャンパス医学部棟1階北側
(オープンラウンジ側)

学業や対人関係、将来の進路に対する不安など大学生生活に関わるさまざまな悩みに対して、公認心理師のカウンセラーとともに問題解決に向けて一緒に考えていきます。学生本人はもちろん保護者からの相談も受け付けています。相談内容は原則秘密厳守のため、安心して利用できます。

※開室時間や申込方法などはホームページ等で随時お知らせしています。

クラスアドバイザー・メンター制度 顔の見える距離で一人ひとりを見守る。

1学年ごとに専属のクラスアドバイザーを、さらに、学年別に10名程度のメンターを配置。定期的に面談を行い、生活状況や健康状態も含めて、トラブルを未然に防止します。教員と学生の距離が近いという本学ならではの特色を活かした、“寄り添う”医学教育を実現し、充実した学生生活を送れるようサポートします。

オフィスアワー

授業内容や修学、学生生活などに関する質問・相談を直接、教員にできるオフィスアワーという独自制度を設けています。講座・教室ごとに教育要項に記載された教員が対応可能な時間帯に研究室等で対応します。

附属図書館本館 多様な学習スタイルに柔軟に対応。

図書館



医学書をはじめ、一般教養書や雑誌、医学関連のデータベースや電子資料まで取り揃えています。全ての個室や閲覧席にはモバイルPC等の充電に便利な電源コンセントを配置。また、学生や教職員の枠組みを越えた交流を促すため、館内面積の約半分がコミュニケーションエリアに。屋上庭園に面した「創造の空間」は、学生や職員の憩いの場です。



開館時間

通常 開館	平日	9:00~21:00	休日 開館	第2・4土曜日、 日曜日、祝日、年末年始	9:00~18:00
	第1・3・5土曜日	9:00~18:00			

※大学行事などにより、開館日程を変更することがあります。

蔵書規模

図書	約103,000冊	電子ジャーナル	約11,000種類
雑誌	約1,700種類	電子ブック	約21,000冊
視聴覚資料	約1,800点	※分室を含めた蔵書規模です。	

国家試験対策 医師免許の取得を万全のサポートで。

6学年の2月に控えている医師国家試験突破に向けて、本学では5学年から国家試験に向けたサポート体制を整備。予備校講師による対策講義や、国家試験対策に打ち込める環境づくりとして、6学年の学生には23時まで使用可能なグループ別の自習室を用意しています。



グローバル環境

世界を視野に活躍できる、次世代の医師へ開かれた環境。

国際化推進センター

異文化に触れながらの海外での実習経験が、
世界で活躍できる良医としての素養を高めます。

6学年に実施される国外臨床実習の際に、バークレイ大学(アメリカ)、カリフォルニア大学サンフランシスコ校(アメリカ)、トロント小児病院(カナダ)、国立循環器病センター(マレーシア)、レバークーゼン総合病院(ドイツ)、テュービンゲン大学(ドイツ)、グラスゴー大学(イギリス・スコットランド)、ヴィリニウス大学(リトアニア)といった国外施設へ赴く学生の派遣サポートのほか、海外からの大学院生や研究生の受け入れ、本学で学ぶ留学生の日本での生活支援などが主な業務内容となります。また、年刊誌『関西医大 国際交流』の

発刊や、国際交流セミナー、国際交流フォーラムなどアカデミックかつインターナショナルな人的交流の機会を数多く設けています。加えて、本学独自の奨学金制度である「留学者奨励金」を準備して、外国人研究者や留学生の受け入れを促進しています。このような活動を通じて、本学の学生や研究者の国際的視座の育成を促し、いまや世界のトップレベルともいえる日本の医学・医療研究の成果を世界に向けて発信していくことが本センターの使命です。

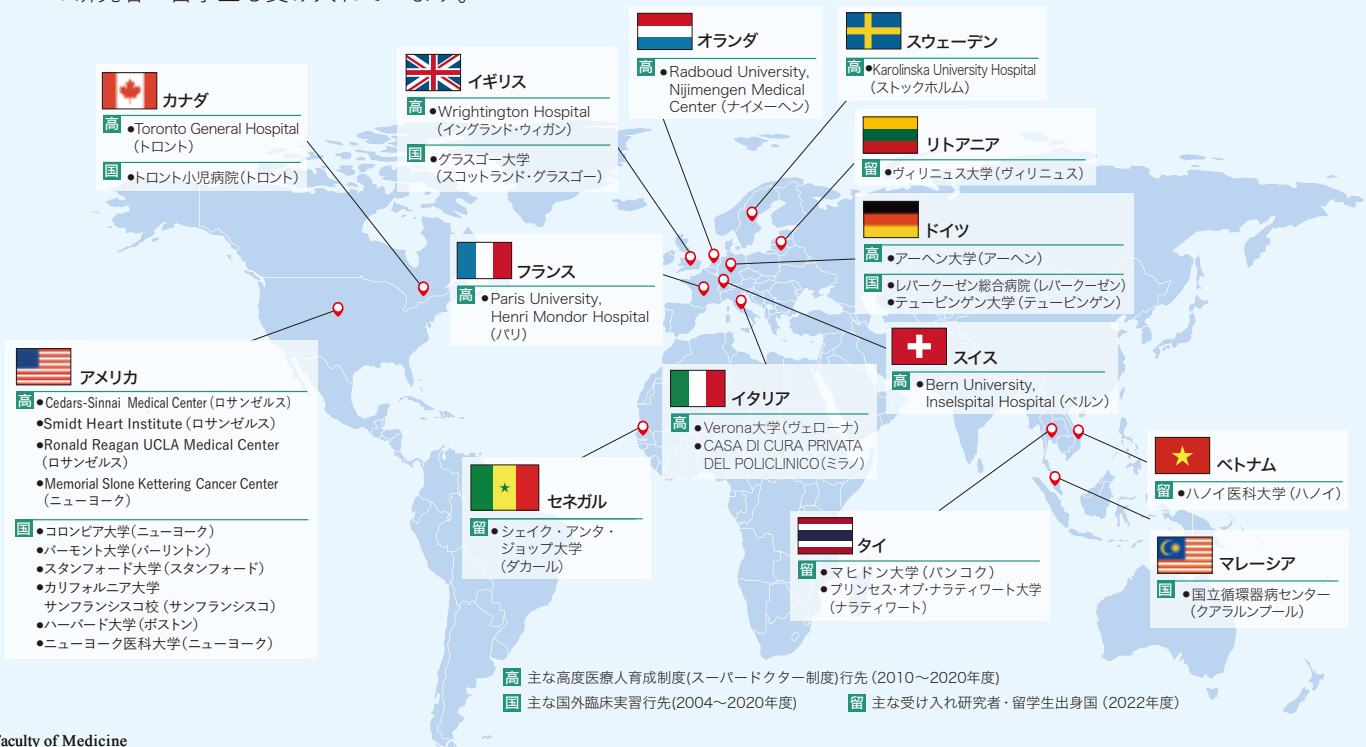


国際化推進センター
友田 幸一 センター長

- トップレベルを誇る日本の医学・医療研究を世界に発信。6学年の国外臨床実習で派遣される学生もサポート。
- 本学の独自奨学金制度「留学者奨励金」などで外国人研究者や留学生の受け入れを促進、日本での生活も支援。
- 年刊誌『関西医大 国際交流』の発刊や国際交流セミナー/フォーラムの開催。

高度医療人育成制度(スーパードクター制度)・国外臨床実習

世界各国の大学や病院と国際交流協定を締結し、協力体制を構築しています。10年以上キャリアを積んだ医師が対象の高度医療人育成制度や、6学年に行う国外での臨床実習を実施。本学からの教職員・臨床実習生の派遣に加え、海外からの研究者・留学生も受け入れています。



国際大学院開設

日本と関係国間の、医療・医学に貢献できるリーダー養成を目指します。

- 本学が学費免除・奨学金支給・居住地の無償提供を行い、全面的に支援。
- 2022年度医療系私立大学で唯一、文部科学省『国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム』に採択。
- 関西外国語大学と提携し日本語学習のカリキュラムも提供。

大学院医学研究科博士課程（医学専攻）に、2022年度から国際大学院を開設。アジア・アフリカ・東欧各国の協定大学などから推薦された優秀な留学生を受け入れ、日本と関係国間の医学・医療に貢献できるリーダーを養成することを目的としています。また、留学生の受け入れに伴い、諸外国の標準である9月の秋入学を本学で初導入しました。私立大学による留学生への全面的な支援は、国際化を進めるうえで非常に画期的な取り組みといえます。本学医学研究科の理念「医学に関する生命科学の基礎理論、並びに先端医療への応用を学習・研究することにより、医学研究者として自立し、国際的に研究活動を行うに必要な高度の研究能力と、指導的立場たるにふさわしい豊かな学識及び人間性を養う」ことを具現化し、世界に広げることを目指し

ます。4年の修業年限の間に日本での学びや経験を深め、学位取得後は各自母国の医学・医療の発展につなげることが囑望されています。出身国は多様性に富み、本学の国際化が一層進むことも期待されます。



枚方キャンパスの新しいシンボル「関医タワー」オープン

2022年春に枚方キャンパス看護学部棟隣接地に高さ約116メートルの関医タワーが完成しました。本学の新たなランドマークとなる関医タワーは、国際交流の拠点となる国際化推進センター、本学への留学生のための留学生宿舎、附属病院の患者さんやそのご家族の休憩・宿泊施設「関医タワーホテル」の3つの機能を有しています。本タワー開設を機に本学は、日本のみならず世界の医学教育・研究・医療に貢献できる大学として更なる発展を遂げていきたいと考えています。

高度医療人育成制度 (スーパードクター制度)

Voice

留学中に他の日本人ドクターから、
本学の制度をうらやましがられました。

医師になって暫くしてこの制度ができ、医師人生で一度は留学したいと思っていたので、迷わず応募しました。脳卒中治療に定評のある名門病院で、臨床現場を目の当たりにしたのは、素晴らしい経験でした。最近では留学志向があまりないと聞きますが、医療システムから日常生活まで日本とは異なる海外での経験は、一生の財産。身分や給料も保障される好条件なので、医師になったらぜひ挑戦してください。



附属病院
脳神経内科
國枝 武伸先生/
病院准教授

留学先：アメリカ・カリフォルニア州 ロナルドレーガンUCLAメディカルセンター
実習期間：2019年4月1日～2020年3月31日

国外臨床実習

Voice

ひとりの医師として生きていく上で、
とても価値のある経験となりました。

日本と他国の医療の違いを知ることが目的に実習に参加しました。日本では専門分野に分かれて手術を行うことが多い一方で、実習先のドイツでは全ての外科医が様々な臓器の手術を行っており、多様な状況に対応していると感じました。現地での生活も含め日本とドイツそれぞれの長所を知るかけがえのない経験となりました。今後も様々な国の人々と医療や文化について意見を交わせるよう成長していきたいです。



田中 里奈先生
(現：香里病院外科
任期付助教)

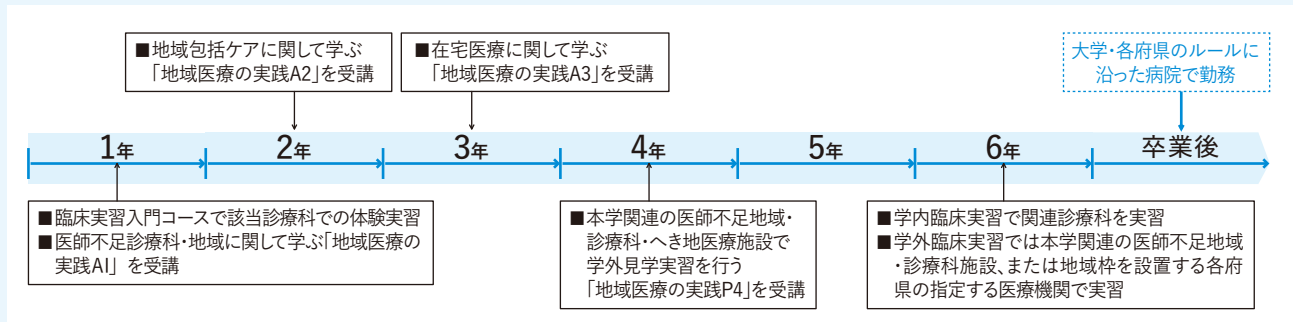
留学先：ドイツ レバークーゼン総合病院
実習期間：2019年4月1日～4月26日

特別カリキュラム

志望進路に沿った実践教育と奨学金制度でバックアップ。

医師不足という課題を抱える地域や診療科での就業を希望する学生を、実践的なカリキュラムや費用面でフォローします。

[特別枠・地域枠 主なカリキュラム]



※2022年度時点

特別枠入学生

将来医師不足地域・診療科での医療を担おうとする人へ。

医師不足の地域や診療科での救世主に。

地域や特定の診療科の医師不足という課題解決に役に立ちたいと考える意欲的な医学生を金銭面でも支援するため、一定額の修学資金等貸与制度や、条件を満たせば返済が免除される優遇制度などを用意しています。

[予定募集人員] **10**名

目的

卒業後、原則2年間の臨床研修を本学で行い、専門研修以降に本学が指定する医師不足地域(大阪泉南部・京都北部・兵庫県中北部・三重・和歌山・滋賀など)の医療機関、本学の医師不足診療科(産婦人科・小児科・救急医学科・外科・内科など)に臨床研修期間を含めて10年以上勤務する医師となる学生を選抜することを目的としています。

関西医科大学学生奨学金(特別枠入学)の概要

貸与金額	年額100万円
貸与期間	6年間 入学した月から卒業する月までの6年間 (ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)
貸与利息	原則無利子 (ただし即時返還の必要が生じた場合は年利3.0%)

奨学金モデル

関西医科大学学生奨学金(特別枠入学)(貸与)

1~6学年 600万円(100万円×6年間)

6年間の納入金

通常 2,100万円 → 実質 1,500万円



INTERVIEW

地域包括ケアシステムにおける医療チームのまとめ役として活躍したいです。

前田 百々香さん (大阪府 大阪桐蔭高等学校 出身)

在宅治療を受けていた祖父に対し、綿密な治療計画のもと、先生に最適な処置をしていただいているのを間近で見て、医師を志すようになりました。特別枠の授業では、1学年から病院実習に参加でき、地域医療に従事されている先生の講義があり、地域の課題などを学ぶことができました。また、グループディスカッションが多く、意見をまとめたりするなど、チーム医療で大切なコミュニケーションスキルを高めることができました。現在、十分満足のいく医療を受けられる人がいる一方、そうでない人がいることに心を痛めています。医師不足が地域の諸問題になっている地域医療の現状を学び、いずれは地域包括ケアシステムにおける医療チームをまとめるリーダーとして活躍したいです。どんな状況であろうと柔軟かつ冷静に対応できる救急医として、患者さんはもちろん、そのご家族にも安心感を与えられる医師を目指しています。

※各制度の目的、概要、奨学金、募集方法の詳細については令和6年度学生募集要項にてご確認ください。

地域枠入学生

大阪府・静岡県・新潟県の“地元の医師”を目指したい人へ。

地域に根差して医療を支える地元の名医に。

将来は、生まれ育った地域の患者さんのために地域密着の医療を提供したい。そんな医学生のために、卒業後、各地方自治体が指定する病院での勤務や医療分野への就業を目的として導入されている枠です。

各府県から修学資金が貸与され、一定の条件を満たせば返済が免除されます。また、卒業後は地元自治体が医療活動をフォローアップするなど、さまざまな恩恵を受けられます。

大阪府地域枠（臨時定員増設置構想中） [予定募集人員] 5名

目的

卒業後、大阪府の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。大阪府内で救急・周産期医療の分野や比較的医師数の少ない地域の病院などで勤務する意思のある方を選抜します。

大阪府地域医療確保修学資金等貸与制度の概要

貸与金額	月額10万円 年額120万円(必須)
貸与期間	6年間 入学した月から卒業する月までの6年間 (ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)
貸与利息	年率10%

奨学金モデル

大阪府地域医療確保修学資金(貸与)

1~6学年 720万円(120万円×6年間)
6年間の納入金

通常 2,100万円 → 実質 1,380万円

静岡県地域枠（臨時定員増設置構想中） [予定募集人員] 8名

目的

卒業後、静岡県の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。静岡県内の比較的医師数の少ない地域の公的医療機関などで勤務する意思のある方を選抜します。

静岡県医学修学研修資金貸与制度の概要

貸与金額	月額20万円 年額240万円(必須)
貸与期間	6年間 入学した月から卒業する月までの6年間 (ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)
貸与利息	年率10%

奨学金モデル

静岡県医学修学研修資金(貸与)

1~6学年 1,440万円(240万円×6年間)
6年間の納入金

通常 2,100万円 → 実質 660万円

新潟県地域枠（臨時定員増設置構想中） [予定募集人員] 2名

目的

卒業後、新潟県の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ学生を支援することを目的としています。新潟県内の医師不足地域に所在する病院で勤務する意思のある方を選抜します。

新潟県医師養成修学資金貸与制度の概要

貸与金額	月額30万円 年額360万円(必須)
貸与期間	6年間 入学した月から卒業する月までの6年間 (ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)
貸与利息	年率10%

奨学金モデル

新潟県医師養成修学資金(貸与)

1~6学年 2,160万円(360万円×6年間)
6年間の納入金

通常 2,100万円 → 実質 0円



INTERVIEW

出身地の病院で地域医療の実習を受け、
地元貢献したい思いが強くなりました。

柏櫓 裕太さん(新潟県 県立長岡高等学校 出身)

高校1年の学校行事で病院見学に行った際、ドクターの仕事ぶりに感動し、自分も人の役に立つ職業に就きたいと医師を目指すようになりました。大規模なシミュレーションセンターや附属病院で実践的に学べるカリキュラムに惹かれたこともあります。高校卒業まで育った地元・新潟のために医療を通じて恩返しをしたい思いが強くなり、関西医科大学の地域枠を志願しました。本学には、地域医療に従事されている先生方の講義や、実際に地方の医療施設に赴いての実習など、地域医療を志す人に特化したカリキュラムが用意されています。1学年の臨床実習では、新潟県下の病院に派遣されたのですが、医療はもちろん、地域の患者さんとの関わり方を学ぶことができ、意識やモチベーションが高まりました。将来は、単なる治療にとどまらず、患者さんの気持ちに寄り添い、精神面でも支えになれるような医師になりたいです。

卒業後のステップ

医師免許を取得後は、附属病院や総合医療センターなどで研修がスタートします。

卒後臨床研修センター



臨床研修

医学部を卒業し、医師免許を取得後は2年間の臨床研修(必修)へ。基幹型臨床研修病院である本学附属病院と総合医療センターを中心に、本学では必修研修診療科と自身が目指す専門分野の診療科等(自由選択)をローテーションで実施。さらに、研修に専念できるように研修期間中の給与や保険等の処遇も充実させ、卒後臨床研修センターを設置するなどのバックアップを行っています。さらに、臨床研修と基礎研究の両立が可能な基礎研究医プログラム(募集定員：附属病院1名)が2022年度からスタート。このプログラムでは、臨床研修の到達目標を達成した後、基礎医学系の教室に所属し16~24週基礎研究を行います。また、2024年度のプログラムからは外科重点プログラム(募集定員：附属病院2名)を新設し、将来外科を目指す人に充実したプログラムがスタートします。

8年連続フルマッチ 関西医科大学研修医内訳

2023年度採用研修医内訳		2022年度採用研修医内訳	
附属病院所属	47名	附属病院所属	47名
上記のうち他大学出身	16名	上記のうち他大学出身	14名
総合医療センター所属	8名	総合医療センター所属	8名
上記のうち他大学出身	2名	上記のうち他大学出身	2名

関西医科大学の研修プログラム

各診療科をローテーションし、幅広い診療能力を修得します。

必修研修診療科

内科(24週以上)、救急医学科(12週以上)、麻酔科(8週以上)、産婦人科(4週以上)、小児科(4週以上)、精神神経科(4週以上)、外科(4週以上)、地域医療(4週以上(訪問診療を含む))、一般外来研修(4週以上)

将来専門とする診療科等

自由選択(28週)

専門研修

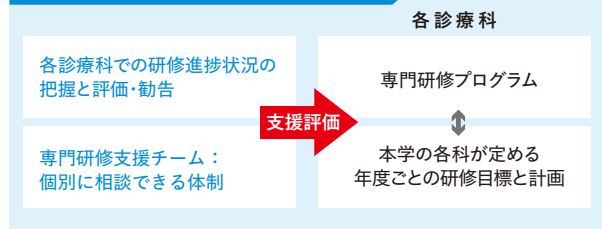
2018年度導入の新専門医制度では、臨床研修修了後に専門医資格取得を目指す場合、日本専門医機構に認証された専攻医としての研修を受ける必要があります。日本専門医機構が定めた全ての基本領域専門研修プログラムを有する本学は、専門医を目指す全ての方の受け入れが可能で、プログラムによっては専門医資格取得後、サブスペシャリティ(細分化した領域)の資格も取得できます。専攻医研修期間は、その後の医師人生を左右する大事な期間でもあり、各診療科の指導にも熱が入ります。



専門研修支援システム

専門研修の進捗状況を把握・評価し、問題があれば改善を勧告します。また、順調に専門医資格を取得できるようにサポートチームを結成。経験豊富な教授・診療教授が良き相談相手となって研修を支えます。

関西医科大学専門研修支援システム



卒後臨床研修センター

医師免許取得後の臨床研修と、その後の専門研修を履修する医師をサポートするため、卒後臨床研修センターを設置。医師としてのキャリアアップを全面的に支援するのはもちろん、国内外の専門施設への研修支援など、手厚いサポート体制を整えています。



附属病院 村上 歓次朗 先生

放射線科で“画像を読み”、 医師から頼られる医師を目指したい。

学生時代の実習では、例えば“胃がんの患者さん”と病名で認識していました。今は“〇〇さんには胃がんがあって、合併症が…”と、一人ひとりを認識し、その人の背景まで考えるようになり、捉え方が変わりました。今は研修医1年目ですが、患者さんに寄り添うという本当の意味が少しずつわかってきたように思います。担当していた患者さんが良くなって退院された時は、やりがいを実感できます。最終的には、放射線科を志望しています。放射線科は、いろんな分野の知識が必要で、関わる範囲が広いんですよ。例えば、脳や心臓、腹部などで血管内治療などをする時、画像を読んで他の科の先生を支えられるような医師になりたいです。そんなふうに信頼してもらえる存在になるために、もっと知識や手技を磨いていきたいです。ひいてはそれが、患者さんを助けることにつながると思います。



附属病院 多田 満里奈 先生

学生時代の部活仲間が、 いろんな科にいて頼りになります。

今は卒後臨床研修センターという所において、3年目からは希望を出し、神経内科学講座に入局する予定です。ここが悪くなると、こうなる…そんなつながりのようなものに興味を持って、神経内科を選びました。一人前になるためには、積極的に「やらせてください!」という姿勢で自分から動きます。どんな時にも対応できるように、医学書での勉強も続けています。本に書き込むタイプなので、私は今でも紙派です。大学時代はバレーボール部で、メンバーは色々な科に行っています。困った時に頼りになる友人が、病院のあちこちにいるのはありがたいですね。神経内科は、運ばれてきた患者さんが回復するまで、比較的長く関わります。一人ひとりの患者さんには、生活面や経済面で様々な背景があると思うので、そういったことも含めて、一緒に考えていける医師になりたいと思っています。

◀ 大学院 ▶

国際的に通用する研究能力と、指導者にふさわしい学識と人間性を。

大学院では、高度な専門知識はもちろん、自らの研究を遂行し、学会や論文でグローバルな発表を行う能力を修得。多分野の最先端機器が揃う共同実験施設や最新鋭の動物実験施設を活用し、レベルの高い医学研究が可能です。研究計画から実施、成果発表に至るまで一連のサポートを行う臨床研究支援センターを設置。医師として勤務しながら社会人大学院生として学ぶ多忙な人でも、計画的に単位や学位が取得できるよう各種制度も用意しています。自身のキャリア向上や、医学への新たな知見と技術をもたらすべく、多くの先輩たちが大学院で研究に励んでいます。

大学院生 VOICE 大学院での研究成果を消化器疾患、特に膵がん治療の進歩に役立てたい。

臨床研修後、消化器肝臓内科に入局し、日々臨床を経験するなかで膵がんや急性膵炎など、より高度な専門知識を身につけようと大学院へ。現在、膵疾患と腸内細菌叢について研究を続けていますが、臨床での疑問点の検証や、統計学的な観点から考察することが興味深いです。臨床データが多数あり研究体制の整った大学院での研究成果を、膵がんの治療の進歩につなげたいです。



高折 綾香先生

■ 関西医科大学 大学院 医学研究科 (博士課程) のステップ



◀ 研究医養成コース ▶

新たな治療法を開発できる、“研究力”を備えた臨床医を育む。

研究医養成コースを希望する学生は、1・2学年に「研究マインド育成プログラム」に参加します。分子生物学に関する講義の受講や、各講座の実験室でローテーションによる実習を経験、希望者は連携他大学と合同開催の合宿にも参加でき、基礎的な研究スキルが身につきます。3学年進級時の選抜で研究医養成コースの履修が認められた学生には、希望講座や教室への自由な出入りを許可。医学研究・実験方法の指導を受け、自らテーマを設定し、研究をスタートできます。

研究テーマ例

「ステロイド抵抗性を示す好酸球性疾患」に対する新しいアプローチの探求 など

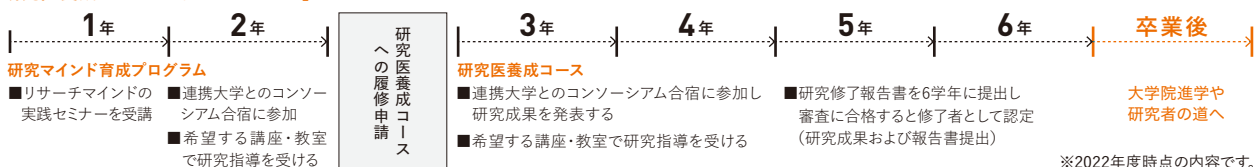
医学部生 VOICE 大動脈解離のメカニズム解明のため、根気強く研究に取り組んでいます。

家族性大動脈解離の患者さんから見つかった特定の遺伝子変異に注目し、大動脈解離のメカニズムを解明する研究を行っています。さまざまな実験を繰り返すうちに一通りの手技を自分で行えるようになり、指導教授の論文に掲載されるデータの収集も任せられるようになりました。研究医養成コースでの学びを活かして、将来はリサーチマインドをもった医師になりたいです。



竹田 茉莉子さん
(兵庫県 国立神戸大学附属 中等教育学校 出身)

[研究医養成コース 主なカリキュラム]

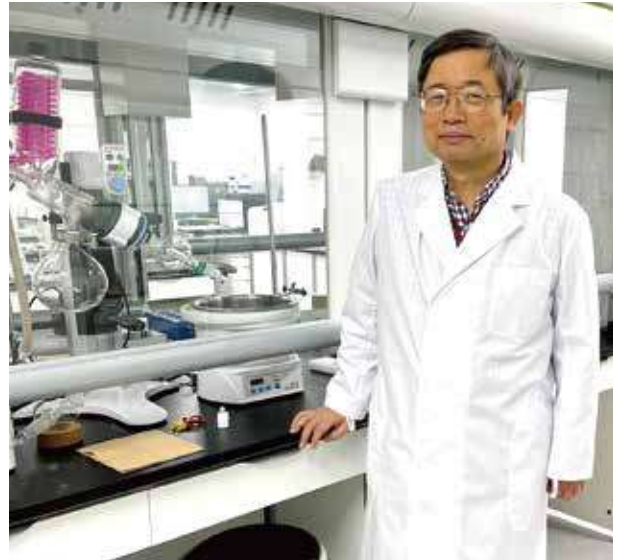


※2022年度時点の内容です。

◀ 附属光免疫医学研究所 ▶

近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス治療)の 技術開発と臨床応用に向けた研究を行う世界ではじめての研究所

2022年4月に関西医科大学に光免疫医学研究所と言う新たな研究所が開設されました。この研究所は所長に就任した私、小林久隆が、米国国立保健衛生研究所において、新たに開発したがんの治療法である近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス治療)の技術開発と臨床応用に向けた研究を行う世界ではじめての研究所になります。この光免疫療法は、化学、物理をベースにした技術を用いて、がん細胞を物理的に破壊することを基礎とした全く新たなアプローチのがん治療法です。この治療法の特徴は、がんを非常に選択的に壊して排除することができるために、これまでの治療と比較しても、副作用が非常に少ない利点があります。さらに、がんに対する体の防御である免疫のがん細胞に対する認識を高めると共に免疫を活性化してがんを根治に導くことができる利点があります。この治療を研究する事は、基礎的な物理や化学を学ぶことにも、それを応用した細胞や免疫といった生物学を学ぶことにも、さらに医学応用と言う点で、臨床医学を学ぶ点でも様々な分野で学ぶべきものが



所長 小林久隆

あります。多くの学生さんに興味を持っていただけると幸いです。最後に、私たちは常に社会に貢献することを念頭に置き、より良い医療を提供するために研究を進めています。がんの光免疫療法についても、患者さんの命と健康に貢献できるように、研究を進めてまいります。ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



◀ 附属生命医学研究所 ▶

生命現象の探求と疾患発症の解明、根本的治療の開発・研究に特化。

前身の肝臓研究所を改組して、2006年8月に生命医学研究所として発足し、生命現象の探求および疾患発症機序の解明と根本的治療の開発に関する医学研究を行っています。研究部門は、分子遺伝学、生体情報、モデル動物、神経機能、侵襲反応制御、ゲノム解析、ゲノム編集、がん生物学の計8部門。共同利用研究部門の総合

研究施設、実験動物飼育共同施設、アイソトープ実験施設と連携しながら、施設の管理・運営を行い、学内利用者の機器利用や動物飼育に関する指導も行っています。2013年度の学舎移転以降、研究施設内に臨床系総合研究施設を設置するなど、さらに充実した環境を整備しました。

活躍する卒業生

医療の現場でご活躍中の本学OBのお二人に医師になってからのエピソードや同窓生との絆、医師を志す受験生への思いを語っていただきました。



何かが足りなくても、何でもやるしかない。 難民キャンプを経験し、生涯救命医に。

元々は精神科医になりたかったのですが、その前にまず体のことを知っておかないと、と思い内科医になりました。たまたまカンボジアの難民医療に、政府から関西医大チームが派遣されることを知り、行ってみたい!と手を挙げました。現地の難民キャンプは、何とか生き延び逃げてきた人々で溢れ、自分が診なければ代わりの病院がない環境。常に緊迫感を伴いました。マラリアや地雷によるケガ、銃創にも詳しくなり…もはや普通の内科医に戻る気が失せてしまった。この経験が、生涯救命医を続けるきっかけになりました。



紛争下で苦しむのは、いつも圧倒的弱者。子どもからの忘れられない「ありがとう」。

今思えば、関西医大のリベラルアーツや医学英語などのカリキュラムはなかなか優れていて、海外で役立ったと思います。医業を志す人は、日頃からあらゆることに「なぜかな」という疑問や興味を抱いて欲しい。そして納得するまで調査・学習をする。自分の頭で考えて導き出した知見は、周囲にも分け与えて

ください。志を共有できる仲間を増やすために、ぜひ教授職も目指して欲しい。それは“良医を育む”という、母校の社会的使命にもつながると思うからです。長く医業を続ける秘訣? 一生大切にしたいことを最優先し、そのために仕事を頑張るんです。仕事最優先にすると、いつか燃え尽きてしまう。医師として生きる上で、常にプライオリティを意識することが大切ですね。

Profile



北澤 康秀 先生 (1979 年卒)

和泉市立総合医療センター 特別顧問・救急科部長

1996年～市立岸和田市民病院 救急診療科 部長、2004年～関西医科大学 医学部 准教授、2008年～枚方病院救命救急センター長、2013年～近畿大学医学部 教授、2014年～救命救急センター長、2019年～近畿大学 奈良病院 特任教授・救命救急センター長、2022年4月より現職



医師になってからも深まり続ける、 関西医科大学同窓生の絆。

今から20年ほど前、開業医だった父の入院を契機に、私の経験を地域のみなさんの健康を守るために役立たせていただくこと、このクリニックを受け継ぎました。現在、関西医科大学総合医療センターでも循環器の外来診察を担当しています。これまでのキャリアで強く印象に残っているのは、医学博士取得後にアメリカ留学し、ボストンの病院で日本とアメリカの心臓カテーテル検査や治療の違い、心エコー検査による心房細動患者さんの心機能評価をテーマに研究したこと。関西医科大学出身者でよかったと思うのは、同窓の絆やつながりが強い点。医師会や審査委員会などで顔を合わせる機会が多く、今も交流を通じて同窓の輪が広がっています。大阪府医師会の理事に選出された際も、OBのみなさんに力



先輩に誘われて始めたヨットに魅了され、ヨット部の部長にも任命された大学時代。

になっていただきました。附属病院に勤務していた頃の指導医であった総合医療センターの杉浦病院長には、ことあるごとに相談にのっていただき、とても感謝しています。医師を引退したあとは、大学時

代に魅了されたヨットをゆっくり楽しみたいですね。診療や臨床研究に携わる医師は、人と接し、人のために尽くす仕事です。みなさんには、学生のうちからいろんなことに挑戦したり、多くの人と交流したり、さまざまな経験を重ねて、人の気持ちがわかる人間的に厚みのある医師になって欲しいと思います。

Profile



永濱 要 先生(1988年卒)
医療法人永浜クリニック院長
大阪府医師会理事・門真市医師会理事

大学卒業後は関西医科大学附属病院の内科学第二講座に入局。その後、国保古座川病院、北野病院、牧病院、Lahey Clinic Medical Centerでも勤務。留学から帰国後、母校の附属病院で後進の指導にあたるも、2002年に父より永浜クリニックを継承。2020年、大阪府医師会理事に就任。

女子医専の伝統を受け継ぎ、女性医師

オール女性医師キャリアセンター

女性医師育成の伝統を受け継ぐ本学では、オール女性医師キャリアセンターを設置しています。近年、女性医師が増加し、期待や役割が大きくなる中、本センターでは「すべての女性医師に活躍のステージを提供する」をスローガンに、キャリアアップや復職の支援、職場環境の充実、啓発活動、相談窓口の設置に取り組んでいます。女性医師のサポートを通じて、性別に関係なく、すべての医師が働きやすい職場環境の整備を目指しています。



関西医科大学女性医師奨励賞（アプリコット賞）を制定

本学に勤務する女性医師を対象に、教育・研究・診療の分野において、優れた成果を取めた人物を表彰する独自の賞を2021年度に創設しました。女性医師のモチベーションの維持と向上を図り、更なる活躍を支援することを目的としています。

オール女性医師 キャリアセンター の主な取り組み



医学部を目指す女子たちへ、ロールモデルの女性医師たちが応援！ ～2022年度アプリコット賞を受賞した先輩たちからのメッセージ～

皮膚科医で、研究者で、3人の母親。 志があれば、医師は多様な働き方ができる。

長男を出産した12年前に比べると保育所も増え、育児への理解を示してくれる男性医師も増えてきたように思います。子育て中でも、臨床や研究業務の継続ができるように制定された短時間勤務正職員制度を利用し、常勤扱いで働けたのでとても助かりました。さらに先輩の先生方のご尽力で、病児及び病後児保育支援制度も近年制定されました。私自身利用したことはないのですが、病児保育等を利用した際の料金の一部が補助されるので、子どもが風邪をひいても急に休めない時には助かると思います。現在は、皮膚科の臨床で得たことをもう少し深く極めたいと思い、臨床と並行して研究も行っています。研究職は、自分のペースでスケジュールを立てやすいので、子育て中の女性にも向いているのではないのでしょうか。実は、祖母も母もこの大学の卒業生で、私は3代目なんです。女性の人生にはいろいろな変化がありますが、今は支援制度も充実しているので、医師の資格さえあれば、さまざまな選択ができると実感しています。

附属病院 皮膚科 岸本 泉 先生／助教



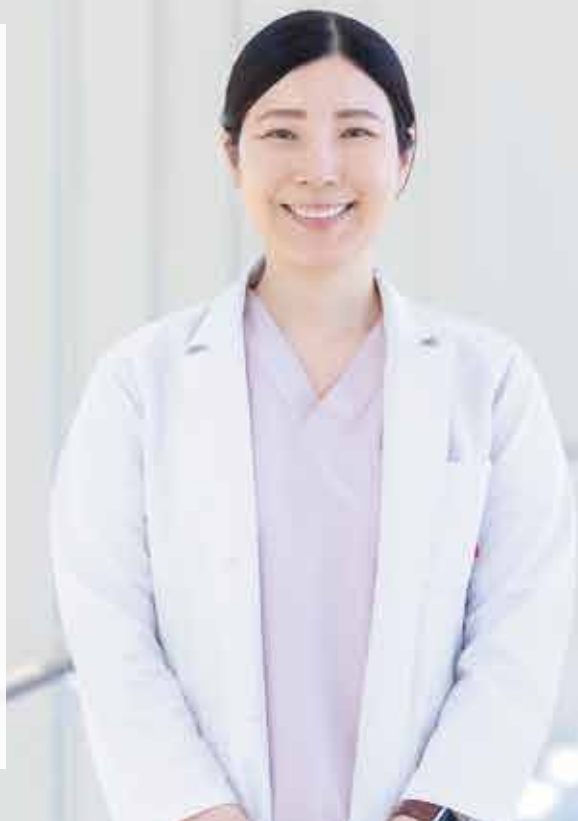
が輝けるステージを。

関西医科大学の
女性医師支援

ライフとワークは、天秤のバランスじゃない。 人生の中に仕事があり、互いに充実させるもの。

医師として働く母を見て、私も医師の道に。女性が医師として働くことについては、母の時代に比べると恵まれていると言われますね。私のいる放射線科では、特に女性だからって意識することはないです。仕事と両立するのが大変なのは、やっぱり出産や子育てといった時期だと思いますが、最近は核家族化で、急に実家に子どもを預けるのも難しく、私たちのスタッフの男性医師も子育てに参加している人が多いので、急用の時はSNSで連絡を取り合って、お互い上手くカバーし合っています。幸いにも私は「女性だから」といった理由で苦労した経験はないのですが、人生の中で、仕事との付き合い方って、時代や年代によってどんどん変わっていくと思うし、長期戦ですから、助け合っていく気持ちが大事だと思います。よくライフワークバランスって言いますが、私の場合はライフの中にワークがあって、仕事が充実することで日々の生活や人生全体が豊かになっていくイメージですね。ワークをネガティブにとらえず、楽しく、職場の同僚も家族も大事にしていきたいと思っています。

附属病院 放射線科 河野 由美子先生／講師



子育て中に助かる支援制度はもちろん、 医局の男性医師たちも、理解がある環境です。

私が勤務しているのは消化器肝臓内科で、内視鏡を使った検査や治療などを行っています。外科医の父が医者になることを応援してくれ、これからは内視鏡治療が盛んになるからと、女性の体力でも活躍しやすいプランを提案してくれたんです。研修医を終え、入局した直後に妊娠がわかり、知識や技術を身につける間もなく産休に入ってしまった。同期とも差がついてしまいそうで、当時はプレッシャーを感じました。育児をしながら復帰した時は、産休中の遅れを取り戻すために内視鏡の手技に専念できるよう、医局内で業務内容を融通してもらいました。もちろん、女性医師のさまざまな支援制度にも助けられました。守られている…そんな安心感がありますね。その分、子どものことなどで急に早退する場合などに備え、普段からカルテを他の人が見てもわかりやすいように記載するなど、迷惑をかけないように気をつけています。女性は、結婚や出産、育児など、ライフステージの変化がありますが、様々な支援制度や勤務形態があるので、安心して医師を目指して欲しいですね。

総合医療センター 消化器肝臓内科 齊藤 夏子先生／病院助教



附属医療機関・クリニック

関西医科大学と関連する6つの医療機関が実践的な学びの場に。
慈仁心鏡の精神に触れ、経験を重ねながら高度な知識を修得します。

附属病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL

附属病院ホームページ



高度で先進的な医療を実践し、 地域医療の発展に貢献。

特定機能病院として高度先進医療を実践し、安全であたたかい医療を提供する附属病院。災害拠点病院や高度救命救急センターとしての認可を受けているほか、がん診療やがんゲノム医療、アレルギー疾患、難病診療などの拠点病院として北河内医療圏の中核を担っています。加えて、臓器別診療体制、センター化の推進など多様

な疾患に対応できる体制も構築。医科大学有数の規模を誇るシミュレーションセンターや図書館などを配した枚方キャンパス医学部棟とは、3階のスカイウェイで直結。医学生は1学年の早期体験実習や2学年の看護実習、5・6学年のクリニカル・クラークシップ（臨床実習）など、さまざまな実習先として活用機会の多い医療機関です。

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目3番1号
TEL.072(804)0101

■診療科／血液腫瘍内科、呼吸器腫瘍内科、呼吸器・感染症内科、循環器内科、腎臓内科、内分泌内科、糖尿病科、消化器肝臓内科、心療内科、総合診療科、脳神経内科、精神神経科、小児科、肝臓外科、胆膵外科、消化管外科、小児外科、乳腺外科、心臓血管外科、血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、脳血管外科、脳血管内治療科、小児脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、歯科・口腔外科、画像診断科、放射線治療科、核医学科、血管造影IVR科、産科、婦人科、婦人科内視鏡外科、麻酔科、臨床検査医学科、病理診断科、救急医学科、リハビリテーション科、リウマチ・膠原病科、健康科学科

■病床数／751床

■外来患者数／1日平均2,224人



救命救急や多様な診療で、 地域医療を支える良医育成の場。

2013年に枚方に移転したキャンパス跡地に新本館を開院。旧本館跡地には、リハビリテーションや憩いの場として利用可能なホスピタルガーデン建設のほか、機能拡充も図り2018年にグランドオープン。ほぼ全ての分野を網羅する診療科や、救命救急センター、心臓血管病センター、不整脈治療センター、人工関節センターなど37のセ

ンターを有し、チーム医療を推進するとともに、患者さんの不安や恐れを解放して健康はもちろん豊かな人生と実りある社会復帰に努めるリエゾン精神医学を实践するなど、北河内医療圏の基幹病院として地域医療に貢献。3学年の配属実習や5・6学年のクリニカル・クラークシップ（臨床実習）など、在学中のさまざまな実習先としても利用します。

〒570-8507 大阪府守口市文園町10番15号
TEL.06(6992)1001

■診療科／血液腫瘍内科、呼吸器膠原病内科、呼吸器腫瘍アレルギー内科、循環器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科、健康科学科、消化器肝臓内科、脳神経内科、精神神経科、小児科、消化管外科、肝胆膵外科、乳腺外科、血管外科、心臓外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、歯科・口腔外科、放射線科、産婦人科、麻酔科、ペインクリニック・緩和医療科、臨床検査医学科、病理診断科、救急医学科、リハビリテーション科

■病床数／477床

■外来患者数／1日平均1,305人

香里病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KORI HOSPITAL

香里病院
ホームページ



**駅前のアクセスの良さを利用した、
地域住民のみなさまに親しまれる病院。**

2010年7月に、寝屋川市の市民病院的役割を担う地域の中核病院として開院しました。外来維持透析が中心となる30床の腎臓病センターや、乳腺外科の疾患を主体とした外来化学療法室(10床)を有し、京阪電車の香里園駅から歩行者デッキにより直結したアクセスの良さを活かした夕方診療(夕診)を行うなど地域密着型の病院を目指し、紹介状のない初診の患者さんへの選定療養費を廃止するなど、地域住民の方にとっても受診しやすい診療体制をとっています。また、6学年のクリニカル・クラークシップ(臨床実習)など、在学中の実習先としても利用します。



〒572-8551 大阪府寝屋川市香里本通町8番45号
TEL.072(832)5321

- 診療科／内科、総合診療科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科
- 病床数／199床 ■外来患者数／1日平均685人
- 腎臓病センター／30床 ■化学療法室／10床 ■手術室／3室

くずは病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KUZUHA HOSPITAL

くずは病院
ホームページ



**リハビリやデイケア、訪問看護など
地域に密着した医療・介護を提供。**

大学附属4番目の病院として2018年に開院。回復期リハビリテーション病棟、一般病棟、地域包括ケア病棟からなるケアミックス型病院で、特にリハビリテーション医療に注力。附属病院や総合医療センターで展開する高度急性期医療の受け入れ先として、回復期へ移行した患者さんが住み慣れた街や家で一日でも早く安心して暮らせるよう医療と介護が密接に連携。医学部学生や臨床研修医が回復期医療を学べる貴重な実習の場になっています。



〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町4番1号
TEL.072(809)0005

- 診療科／内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科
- 病床数／94床(一般病床26床、地域包括ケア病床16床、回復期リハビリテーション病床52床)
- 外来患者数／1日平均152人
- 在宅部門／関医デイケアセンター・くずは、関医ケアプラザセンター・くずは、関医ヘルパーステーション・くずは、関医訪問リハビリ・くずは、関医訪問看護ステーション・くずは

天満橋総合クリニック KANSAI MEDICAL UNIVERSITY TEMMAHASHI GENERAL CLINIC

天満橋総合クリニック
ホームページ



**予防医療と総合診療、高度先進医療への
架け橋となり、地域医療に貢献。**

外来クリニックと総合健診センターで構成。健診センターでは、受診者の健康状態の確認、生活習慣指導、疾患の早期発見に努めています。外来では地域のかかりつけ医として、また健診で異常を指摘された方の医療への窓口としての役割を果たしています。予防医療とクリニックにおけるプライマリケアを実習できる場になっています。



〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目7番31号 OMMビル3階
TEL.06(6943)2220

■診療科／外来部門(内科、眼科、皮膚科、放射線科、乳腺外科)
総合健診センター(人間ドック、成人病検診、その他各種健診)

くずは駅中健康・健診センター KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KUZUHA HEALTH PROMOTION AND PHYSICAL EXAMINATION CENTER

くずは駅中
健康・健診センター
ホームページ



**京阪樟葉駅直結。健診やメディカル・
フィットネスなどを行う予防医療施設。**

心身ともに健康で障がない期間、“健康寿命”を延ばすことを目的とした予防医療の専門施設を、2022年11月に開設。病気の早期発見・治療へと導く健診や、健診結果を受けた助言から運動療法までを行う、学習実践型の予防医療施設(健康カレッジ)を目指します。

〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14番1号 京阪くずは駅ビル2階
TEL.072(809)2005

■健診部門(人間ドック、脳ドック、PET検診、各種健診)
■メディカル・フィットネス

Campus Guide

キャンパスガイド

6年間過ごすことになるキャンパスを、ひと足先にのぞいてみよう!



最新医療設備を備えた特定機能病院が医学部棟と直結。最先端の医療を常に身近に感じることができます。



バラ園
キャンパスに彩りを添える存在です。

枚方市総合文化芸術センター
本学隣接地に2021年に開館した文化芸術と賑わいの拠点。本学がホールの命名権を取得し、愛称は「関西医大大ホール」と「関西医大小ホール」に。

京阪本線「枚方市」駅



最寄り駅からキャンパスまで徒歩約5分。京都・大阪にも電車一本でアクセスでき、通学にとっても便利な立地です。



エントランスにはフクロウ
智慧の象徴であるフクロウが、正面エントランスで学生を見守っています。

淀川河川敷
関医タワー
関医慈仁館

医学部棟
附属病院
看護学部棟
枚方市駅北口
枚方市駅南口

中庭

医学部棟中央にある緑豊かな中庭は、コの字型の医学部棟とそれをつなぐ空中回廊に囲まれています。学園祭ではメインステージや屋台が並びます。



加多乃講堂

本学で一番大きい講堂で約300人を収容可能。椅子は可動式で、入学式や卒業式など各種式典の他、体育館としてクラブ活動でも使用されています。



スカイウェイ

医学部棟と附属病院を3階でつなぐスカイウェイ。24時間365日通行可能で、雨に濡れずに移動でき、日々、教職員や学生が行き交っています。



学生食堂&カフェテリア

多彩なメニューが揃う学生食堂。ガラス張りでおしゃれなカフェテリアも学生で賑わっています。



Campus Calendar

キャンパスカレンダー

キャンパスライフを彩る、数々の学校行事。講義や実習のほか、医学部ならではの行事をはじめ、大学祭や医科学生の体育大会など、数々のイベントがあります。

4 Apr.

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 入学時健康診断(1学年)
- 新学年ガイダンス(2~6学年)
- 定期健康診断(2~6学年)
- 1学期開講(1~6学年)

5 May.

- 解剖体追悼法要

6 Jun.

- 創立記念日(6/30)
- クリニカル・クラークシップ中間検討会(5学年)

7 Jul.

- 試験期間
- 1学期終講(1~6学年)
- 夏季休業

8 Aug.

- 西日本医科学生総合体育大会
- 中間試験(5学年)
- 2学期開講(1~6学年)
- 卒業試験(6学年)

9 Sep.

- 研究医養成コースコンソーシアム合宿
- 臨床実習後OSCE(6学年)

Campus Tour

医学部棟キャンパスツアー



講義室

1階には主に1学年の学生が使う第1講義室、2階には2～4学年の学生が使う第2～4講義室があります。各講義室は、無線LANやICカードによる出席管理システムを導入し、すべてのデスクに手元ライトが完備され、個人ロッカーも学生一人ひとりに用意されています。



オープンラウンジ

広々としたリフレッシュスペースには、自由に使える机や椅子を設置。奥には、学生の自治会室や茶室があり、手前の学生課カウンターでは、証明書発行や学生生活についての相談もできます。壁面には、大学からの告知などが掲示される学年別の掲示板があります。



歴史資料室

昭和・平成・令和・・・あの頃にタイムスリップ!? 90年を超える関西医科大学の長い歴史と伝統を節目ごとに区分して、その時代の貴重な資料を展示しています。室内は回廊式になっていて、時計回りに1周すれば、本学の歴史を振り返ることができます。



自習室

学生8人収容の自習室が合計16室と、さらに大部屋も利用できます。活発なコミュニケーションを促すために、壁は中が見通せるように外側がガラスになっています。参考書籍や文献などを持ち込んで、集中して勉強に取り組めるので、学生たちに人気です。

10 Oct.

- 卒業試験(6学年)
- 慈仁会全国懇談会
- 学長賞授与式
- CBT(4学年)

11 Nov.

- 教学懇談会
- 卒業試験(6学年)
- 2学期終講(6学年)
- 冬季休業(6学年・以降自習)
- 臨床実習前OSCE(4学年)
- クリニカル・クラークシップ総合試験(5学年)
- 学園祭

12 Dec.

- 2学期終講(1～5学年)
- 冬季休業(1～5学年)

1 Jan.

- 3学期開講(1～5学年)
- Student Doctor認証式(新5学年)
- クリニカル・クラークシップ開始(新5学年)

2 Feb.

- 医師国家試験
- 新年度6学年選択制臨床実習(5学年)
- 総合試験(1、2、3学年)

3 Mar.

- 卒業式
- 3学期終講(1～5学年)
- 春季休業
- 医師国家試験合格発表

Club Activities

クラブ活動

クラブ活動に所属する学生が多いのが本学の特長の一つ。

体育会・文化会、それぞれ看護学部、リハビリテーション学部とも
合同で活動しており学部を越えた交流や情報交換の場ともなっています。





クラブ一覧

体育会系

- 1 弓道部 2 剣道部 3 パレーボール部 4 ワンダーフォーゲル部
5 ラグビー部 6 競技スキー部 7 卓球部

硬式テニス部 空手道部 ソフトテニス部 サッカー部
バスケットボール部 水泳部 バドミントン部 柔道部 カヌー部
ゴルフ部 陸上競技部 ヨット部 準硬式野球部

文化会系

- 8 混声合唱団コールクライス 9 茶道部 10 軽音楽部
11 ダンス部 12 MESS (Medical English Speaking Society)
13 LSC (ライフサポートクラブ)

学生雑誌編集部 フォークソング部 東洋医学研究部
※数字は写真の番号を表します。



8



9

かけがえのない素敵な仲間に出会うことができました。

私が所属する女子バスケットボール部は、部員同士の仲もよく、明るい雰囲気大会に向けて練習に励んでいます。「みんなで楽しく」をモットーに、1試合でも多く勝利できるように日々チームワークを高めています。学園祭で屋台を出店したり、遠征先で旅行したり、仲間と開催するホームパーティーも楽しみのひとつです。これまでで一番の思い出は、初めて出場した近畿医歯薬バスケットボール大会。残念な結果に終わってとても悔しい思いをしましたが、それは新型コロナの影響で限られた練習期間の中でチーム一丸となって一生懸命練習に打ち込んできたからこそ、とても貴重な経験になりました。なんでも話せるかけがえのない素敵な仲間ができて、部活動に参加して本当によかったと実感しています。



10



11



13



12

入学試験ガイド

令和6年度入試のポイントは次のとおりです。詳細は本学Webサイトや「令和6年度募集要項」でご確認ください。

※今後、選抜方法の見直し等により変更が生じることがあります。

推薦型選抜試験 <small>※実施できる試験種別は、いずれか1つです。</small>	特別枠学校推薦型選抜試験 (専願制)
	一般枠学校推薦型選抜試験
	特色選抜試験 (英語型・国際型・科学型)

選考方法	第1次試験 ▶ 適性能力試験(数理的問題・英文問題を含む)、 小論文(第2次合否判定時に使用)
	第2次試験 ▶ 面接(個別)

一般選抜試験 (前期・後期)

選考方法	第1次試験 ▶ 数学、外国語(英語)、理科(物/化/生から2科目)
	第2次試験 ▶ 面接(個別)

大学入学共通テスト利用選抜試験 (前期・後期)

選考方法	第1次試験 ▶ 前期: 国語(近代以降)、数学(IA/II B2科目必須)、理科(物/化/生から2科目)、外国語(英語:リスニング含む) 地理歴史・公民(世A/世B/日A/日B/地A/地B/現/倫/政・経/倫・政・経から1科目) 後期: 数学(IA/II B2科目必須)、理科(物/化/生から2科目)、外国語(英語:リスニング含む)
	第2次試験 ▶ 面接(個別)

大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

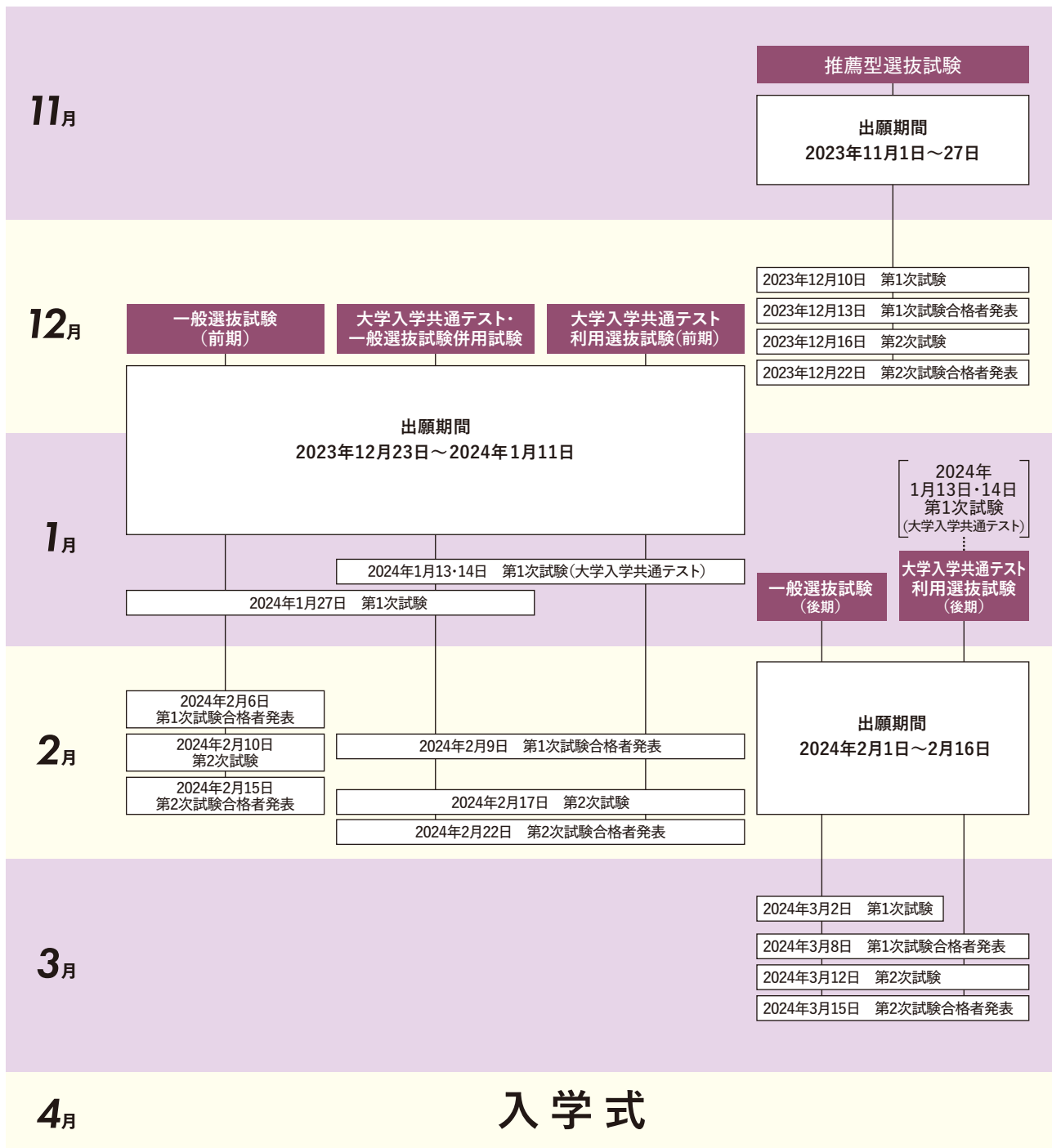
選考方法	第1次試験 ▶ 一般選抜試験(前期)と大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)の各第1次試験
	第2次試験 ▶ 面接(個別)

別途、地域枠・研究医枠の臨時定員増につき設置構想中です。



受験生入試サイト

出願～入学までの流れ ※日程は2023年5月時点での予定です。



オープンキャンパス情報

7/23日・8/5土

在学生が引率するキャンパス見学会、各種個別相談会を予定しています。

医学部
オープン
キャンパス



キャンパス
見学会
日時・申込



一般選抜試験(前期)第1次試験は
全国4会場を受験できます!

[福岡会場]
南近代ビル

[大阪会場]
インテックス大阪

[東京会場]
ベルサール新宿
グランドコンファレンスセンター

[名古屋会場]
TKPガーデンシティ
PREMIUM
名古屋ルーセントタワー

※一般選抜試験(前期)及び大学入学共通テスト以外の本学試験は本学校方キャンパスで実施予定

よくある質問

入試や学生生活についての疑問や質問にお答えします。

Q 医学部志願者数、入学者数の動向と、男女比率を教えてください。

最近5年間の志願者数、入学者数を男女ごとに示します。

志願者数

年度	2023	2022	2021	2020	2019
男	3,036	2,181	2,140	2,369	2,412
女	2,401	1,680	1,700	1,661	1,633
合計	5,437	3,861	3,840	4,030	4,045

入学者数

年度	2023	2022	2021	2020	2019
男	61	84	72	76	65
女	66	43	55	52	57
合計	127	127	127	128	122

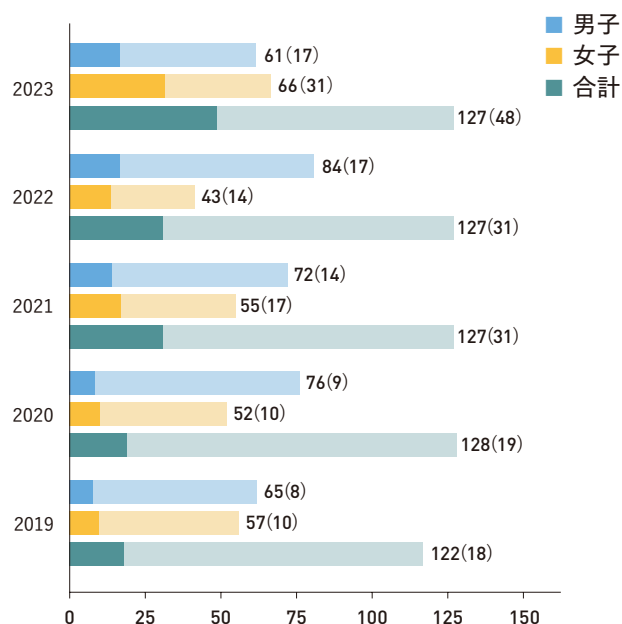
Q 医師国家試験の合格者を教えてください。

新卒業生における最近5年間の医師国家試験合格者を示します。

年度	2023	2022	2021	2020	2019
受験者数	114	100	110	105	112
合格者数	107	98	102	100	103
合格率(%)	93.9	98.0	92.7	95.2	92.0

Q 現役と既卒の入学者割合を教えてください。

最近5年間の現役・既卒の入学者数を男女ごとに示します。



※棒グラフ左側の色の濃い部分が現役生数 ()内は、現役生数

Q 入学者における医師子弟の割合を教えてください。

本学入学者の医師子弟の割合は、年度により多少の変化がありますが、およそ4～5割です。なお、入学の条件に保護者の職業が影響することは一切ありません。

Q 6年間の学費を教えてください。

令和5年度から670万円引き下げ、6年総額で2,100万円となりました。これは西日本の私立医科大学では最も低い金額です。詳しくはP57をご覧ください。

Q 寄付金はありますか。

教育・研究施設設備の整備拡充のため、任意の寄付金の募集を入学後にご案内します。

Q 一般選抜試験の各科目の配点と正規格者の最低点を教えてください。

配点は、英語100点、数学100点、理科(2科目)200点、合計400点です。令和5年度の最低点は前期試験が254点、後期試験が291点でした。なお、面接試験は、段階評価となります。

Q 一般選抜試験を地方で受験できますか。

令和6年度一般選抜試験(前期)第1次試験は、大阪・東京・名古屋・福岡の4会場で実施します。一般選抜試験(前期)第2次試験および一般選抜試験(後期)第1・2次試験は本学枚方キャンパス医学部棟で実施します。

Q 学生寮はありますか。

学生寮はありませんが、大学周辺には学生マンションが多数あります。家賃はワンルームマンションで月5～6万円です。

学費・奨学金制度

医師、研究者を目指す夢を、費用の面からも応援します。



学費・奨学金

令和5年度より学費が下がりました。

6年間 総額は	2,770万円	初年度 納入額は	570万円
2,100 万円(↓670万円)		290 万円(↓280万円)	

特待生に選ばれれば 初年度納入金は**100万円(入学金のみ)**6年間総額は**1,910万円**に

学費

	初年度				次年度以降 (毎年)
	入学時		10月(後期分)		
	通常の学生	特待生	通常の学生	特待生	全員共通
入学金	1,000,000円	1,000,000円	—	—	—
授業料	800,000円	0円	800,000円	0円	1,600,000円
実験実習費	50,000円	0円	50,000円	0円	420,000円
施設設備費	50,000円	0円	50,000円	0円	1,100,000円
教育充実費	50,000円	0円	50,000円	0円	500,000円
納期別計	1,950,000円	1,000,000円	950,000円	0円	—
年度別納入金	【通常の学生】2,900,000円 【特待生】1,000,000円				3,620,000円
6年間総計	【通常の学生】21,000,000円 【特待生】19,100,000円				

特待生

一般選抜試験(前期)合格者のうち上位30名の合格者に対し、勉学奨励を目的として、初年度納入金のうち、授業料、実験実習費、施設設備費、教育充実費の全額を免除します。

※1 初年度の納入金のうち入学金、施設設備費及び教育充実費について大学が認める正当な理由のあるときは、分割納入の適用を考慮します。

※2 次年度以降の授業料等は、前・後期の2期に区分し、それぞれ定められた期間(4月・10月)に年額の2分の1に相当する額を納入することになっています。

※3 その他の納入金(慈仁会*入会金、慈仁会*会費、学生自治会入会金、学生自治会会費等)を徴収します。詳細は募集要項をご確認ください。

*慈仁会:本学医学部の保護者会の名称です。

奨学金制度

関西医科大学 医学部 学生奨学金 (貸与)

入学後の家計急変により学資の支弁が困難になった学生または卒業後本学に勤務することを希望する学生で、学業成績及び人物性行の良好な2~6学年の学生を対象に、審査を経て貸与します。貸与額は学納金のうち授業料及び実験実習費の合計額以内としています。

関西医科大学 慈仁会給付奨学金 (給付)

学業成績が優秀及び人物性行の良好な2~6学年の学生を対象として審査を経て給付します。給付額は月額5万円で各学年前年度の上位3名が対象となります。

日本学生支援機構奨学金 (貸与)

経済的理由により修学困難な学生に対し学内で希望者を募り、日本学生支援機構に申請します。奨学金の種類は第1種(無利子)と第2種(有利子)があり、機構からの推薦依頼数内で、機構の基準に則り採用されます。

高等教育の修学支援制度

大学等における修学の支援に関する法律に基づき、一定の要件を満たすことの確認を受けた大学等を対象機関とし、授業料・入学料の減免や給付型奨学金の支給が行われる制度です。



詳しくは、本学ホームページで

医学部同窓会

医師のキャリアを支える同窓会

本学は、1928年の創立以来、実に8,796名に及ぶ卒業生を輩出してきました。「関西医科大学医学部同窓会」は同窓生の絆を深め、親睦を図るために、1933年6月15日、第1回卒業生によって創立された組織です。北海道から九州まで、全国を網羅するネットワークを構築しています。医療知識の勉強会や親睦会の開催など、同窓会会員同士が支え合い、地域ごとに特色のある活動を行っています。

次世代への支援「一般財団法人加多乃会研究助成」

一般財団法人加多乃会は、現役学生や教職員の支援にも力を入れています。先人が残した足跡を、次代へ。次の時代を担う後進の育成支援を惜しまず、積極的に取り組んでいます。現在、11賞19種類の助成を行っています。

■ 関西医科大学 医学部同窓会 支部一覧

北海道、関東（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川）、静岡、新潟、長野、北陸（富山・石川）、岐阜、福井、愛知、滋賀、三重、京都、奈良、大阪、学内、和歌山、兵庫、姫路、鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、九州北部（福岡・佐賀・長崎・熊本）、大分、南九州（鹿児島・宮崎・沖縄）



成績優秀者の奨学金制度

藤森民子賞

本学同窓生の藤森民子氏(13回生)による寄贈をもとに創立され、医学部一般選抜試験(前期)において最優秀の成績で入学した学生に、その成績を称賛するとともに、6年間最優秀な成績で勉学に励む模範的医学生への成長を願い、500万円を贈呈します。

受賞した場合の納入金額

初年度	2,900,000円
2年目以降	3,620,000円×5
6年間総計	21,000,000円
藤森民子賞	5,000,000円を交付
実質納入金額	16,000,000円(その他の納入金等除く)

〈さらに特待生に該当すれば、14,100,000円(その他の納入金等除く)〉

鮫島美子賞

本学同窓生の鮫島美子氏(13回生)による寄贈をもとに創立され、医学部一般選抜試験(前期)において最優秀に次ぐ成績で入学した学生に、その成績を称賛するとともに、6年間優秀な成績で勉学に励む模範的医学生への成長を願い、200万円を贈呈します。

受賞した場合の納入金額

初年度	2,900,000円
2年目以降	3,620,000円×5
6年間総計	21,000,000円
鮫島美子賞	2,000,000円を交付
実質納入金額	19,000,000円(その他の納入金等除く)

〈さらに特待生に該当すれば、17,100,000円(その他の納入金等除く)〉

枚方キャンパス周辺マップ

関西医科大学のある枚方は、安心、便利、愉快地に過ごせる学生にうれしい街。最寄駅の枚方市駅やキャンパス周辺には暮らしに役立つ施設やリフレッシュできる場所がいっぱいです。活気があるのに落ち着きもある、学生生活を満喫するにはぴったりのエリアです。



入学前に
どんなところか
紙面でチェック！

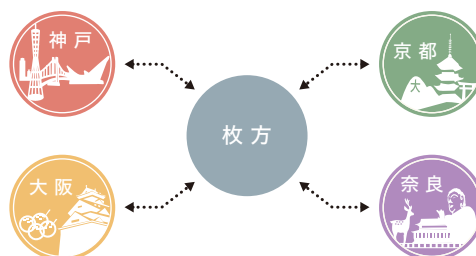


HIRAKATA INFORMATION

4つの主要都市を結ぶ街、枚方。

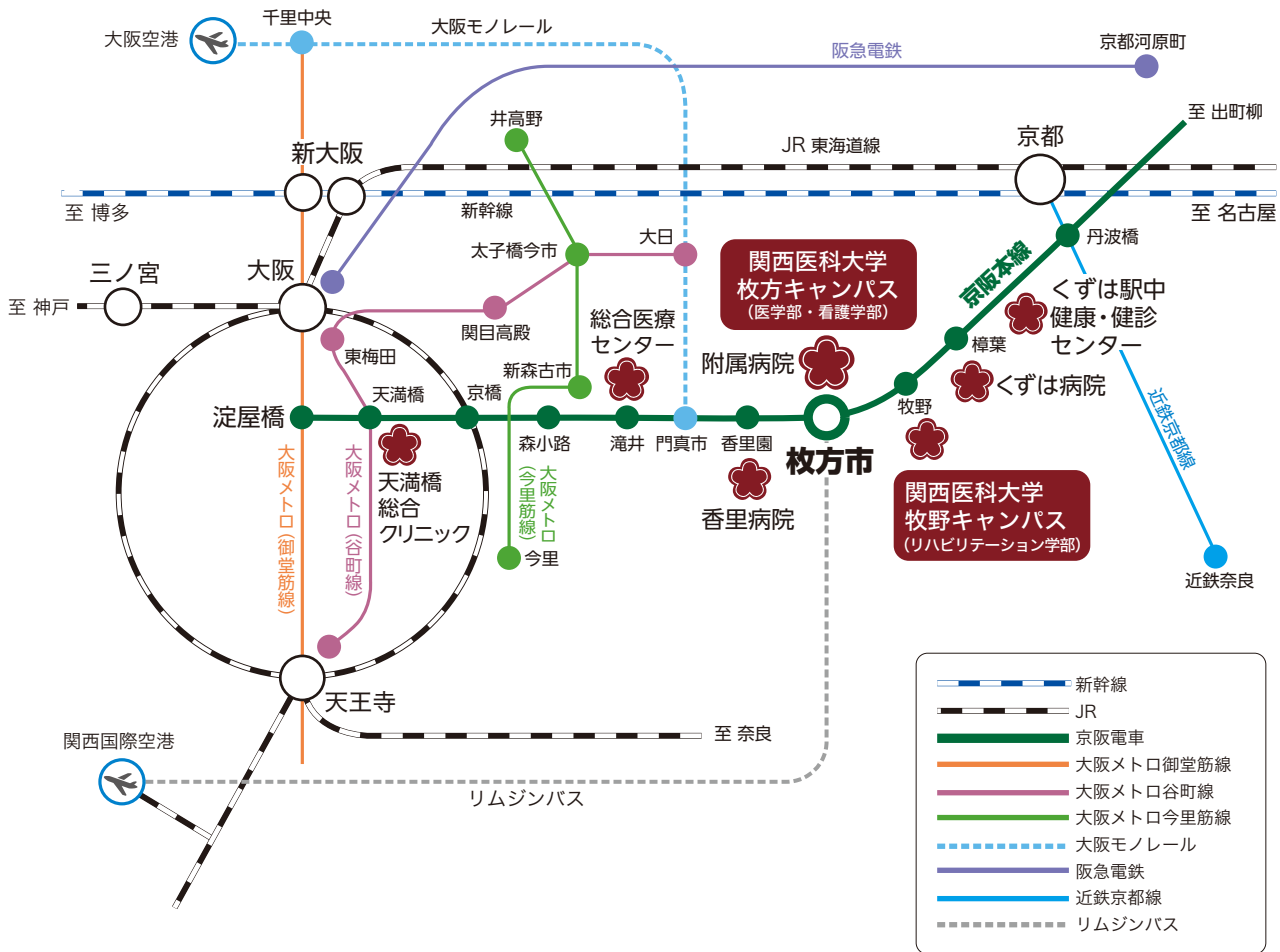
大阪と京都の中間地点に位置し、古くから交通の要として重要視されていた歴史ある街。現在では5つの大学*があり、2万人近くの学生が学ぶ学園都市となっています。また、「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」が立ち上げられるなど、市民の健康増進や地域医療の充実にも積極的な地域です。

*関西医科大学／大阪歯科大学／関西外国語大学／摂南大学／大阪工業大学



ACCESS

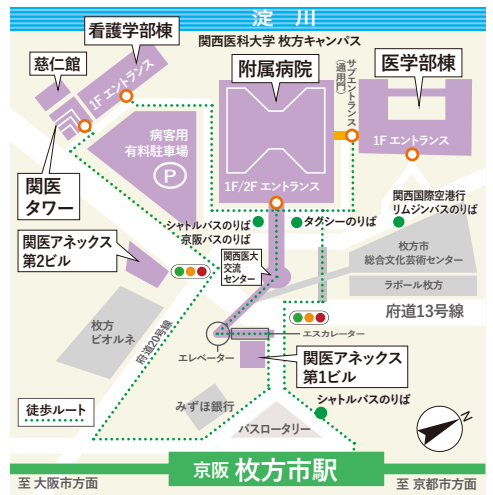
京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分の好立地。
 充実した交通機関でアクセスも良好、関西圏はもちろん東京方面からでも約3時間です。



- 新幹線
- JR
- 京阪電車
- 大阪メトロ御堂筋線
- 大阪メトロ谷町線
- 大阪メトロ今里筋線
- - - 大阪モノレール
- 阪急電鉄
- 近鉄京都線
- - - リムジンバス

新大阪駅 (新幹線)から	新大阪 (新幹線)	大阪メトロ 御堂筋線	淀屋橋	京阪本線 特急	枚方市
JR大阪駅 から	大阪 (JR東海道線)	JR環状線	京橋	京阪本線 特急	枚方市
京都駅 (新幹線)から	京都 (新幹線)	近鉄京都線 急行	丹波橋	京阪本線 特急	枚方市
神戸方面 から	三ノ宮	JR神戸線	大阪	JR環状線	京橋
					京阪本線 特急
					枚方市
奈良方面 から	近鉄奈良	近鉄京都線 急行	丹波橋	京阪本線 特急	枚方市
大阪(伊丹) 空港から	大阪空港	大阪 モノレール	門真市	京阪本線	枚方市
					特急
					枚方市
関西国際 空港から	関西 国際空港	リムジンバス			枚方市
					[本学前バス停 に停車]
					約85分

※掲載のルートは一例です。



枚方キャンパス
 〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号
 TEL.072 (804) 0101
 京阪電車「枚方市」駅徒歩約5分

※本大学案内の撮影は新型コロナウイルス感染症の感染対策に十分留意して行っています。



〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号

入試センター

TEL.072-804-0101 (代表)

<https://www.kmu.ac.jp/>

<https://www.kmu.ac.jp/juk/> (受験生サイト)

大学の学章は、醫(「医」の旧字体)の文字を梅花の輪郭で囲んだもので、2014年6月から正式な学章として使用されています。それまでは副章として用いられており、大学の前身大阪女子高等医学専門学校の校章であったゆかりの深いデザインです。

学生募集要項の請求方法

募集要項をご希望の方は、テレメールをご利用ください。

資料請求番号
977142



●資料請求受付サイト

<https://telemail.jp>



関西医科大学は、公益財団法人大学基準協会による大学認証評価の結果、基準に適合していると認定されました。本学は、さらに医学の発展と社会的使命の達成のため、教育・研究・医療活動の向上に努力を続けます。